新京日日新聞
夕刊
二月三日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用（3）三三二五 營業局專用（3）三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 永越内之介



# 北支産業開發會社の組織と事業大要

## 資本金三億圓乃至五億圓

【東京國通】近く議會に提出される北支産業開發株式會社の組織、目的は大要左の如きものと傳へられる

一、名稱 北支産業開發株式會社（假稱）

一、組織

イ、株式會社として日本に設置す

ロ、資本金、三億圓乃至四億圓、支那側は出資せず

一、會社の事業

一、本會社によつて統制される子會社は在支各地に置き原則として日支合辦とす

イ、北支における交通（鐵道、港灣、道路、内河）通信（有線、無線、電信、電話）鑛山（石炭、鐵その他軍需資源）電氣、鹽（利用工業も含む）の五事業を主として統制する但し鑛山、電氣鹽業の内小規模のものは除く

ロ、鐵道事業には滿鐵の資本と技術を入れ滿鐵のこの方面に對する北支進出を認める

ハ、棉花、羊毛、重工業等は開發會社の統制外に置き各業者の自主的統制に委せる

一、設立の時期 四月頃の豫定

# 日滿銑鐵共販會社近く設立の運び

## 資本金は二百萬圓程度

【東京國通】日滿を一體とする銑鐵販賣の一元的統制實行は一日も遷延を許さぬ狀態にあるに鑑み陸軍省、商工省および對滿事務局間において右問題を取上げ過般來愼重考慮中のところいよ〳〵日鐵および日滿商事の共同出資による銑鐵販賣會社を新たに設立することに意見の一致を見るに至つた、よつて新會社の設立その他の具體的手續に關し近日中に日鐵および日滿商事兩者間において折衝が進められる筈である、しかして關係當局間で内定してゐる新會社の要綱は次の如くである

一、新會社の名稱は日滿銑鐵共販會社若くは銑鐵販賣會社とする

一、資本金は二百萬圓（全額拂込）程度とする

一、株式は日鐵、日滿商事が折半引受ける

一、新會社は滿洲銑廿萬トン日鐵銑四十萬トンの販賣を取扱ふほか從來銑鐵中板及び日鐵が輸入販賣して來た外銑を取扱ふ、但し滿洲の半製品は日滿商事が取扱ふことにする

こともある、この點は種々の先例も多いことであるか

# 天皇陛下

## 輕微な御風氣御模樣

【東京國通】＝宮内省發表＝天皇陛下におかせられては二日御風氣の御氣味にて樞密院本會議へ出御あらせられず、大奧にて御靜養あらせらるゝ御由に洩れ承るが、陛下の御容態につき二日正午宮内省から次の如く發表された

天皇陛下におかせられては輕微なる御風氣の御模樣に拜せられますので、昨夕來御靜養を御願ひ申上げました尤も御容態については決して御案じ申上げるほどのことは御座いませぬ

なほ陛下には今冬嚴寒の候も御避寒のことをもあらせられず時局に宸襟を惱ませられつゝひたすら萬機御親裁に御精勵あらせられ、そのため御運動さへも御取止め遊ばすことが再三の御由に承るは畏き極みで側近者一同は玉體御快癒の一刻も早きを御祈念申上げてゐる

# 現行賜金額を增額 恩給額も增額

## 町尻軍務局長言明

【東京國通】二日の衆議院兵役法改正委員會は一時開會、恩給增額に關する山崎猛二君（社大）の質問に對し町尻軍務局長は左の如く言明した

陸軍としては現行賜金額を各級にわたつて二、三割增額する外遺家族に對する恩給額を相當多額に增額して一時的でなく恒久的に遺家族の生活安定を圖る考ですでに成案を得て近く議會に恩給法改正法律案として提案の運びとなつてゐる

外相答辯

# 在支邦人の損害賠償方法

## 充分考慮の上決定

【東京國通】二日の衆議院赤字公債委員會における馬場元治君（東方）の今次の支那事變に際し在支邦人の蒙つた損害賠償問題に關する質問に對して廣田外相は左の如く言明した

蔣政權から賠償金をとることが出來なくても支那から賠償金をとるといふ根本原則は確立してゐる、戰爭が永く續けば賠償金をとることが出來ないではないかと見る向もあるが、賠償金は金のみで取るものとは考へぬ、物によつて賠償させることも考慮の上決定する、在支邦人の恢復資金をどうするかといふ點に關しては今次の在支邦人の蒙つた損害は單に個人的のものでなく、しかもこれ等の恢復を早めることは延いては國家の利益に影響することも考へられるので政府としては誤りなく適當の方策を樹て在支邦人の事業恢復を救援する方針である

# 對支文化暫定工作の爲

## 豫算追加計上

【東京國通】北支建設工作の重要部門たる文化産業開發については二日の衆議院赤字公債委員會で廣田外相より

北支の文化建設工作として重きをなし得る中心機關の設置について考究してゐるが、この機關に現在外務省に存置されてゐる文化事業部を統合すべきであるとの議とさらに北支建設はまづ經濟開發を主體にすべきであるとの見地から實業的乃至智を基礎とせる經濟事務機關の如き中心機關を設置すべしとの議もあるのでこれらの意見を充分に生かして中心機關を設置するやう目下愼重研究を重ねてゐると言明したが、外務當局では右文化工作の中心機關が具體的に實現するまでの暫定的工作として差當り昭和十三年度において外務省文化事業部特別會計費三百萬圓の他にさらに三百萬圓合計六百萬圓を追加豫算として計上し大要左の如く北支を中心とする文化建設工作費に充當することに決定した

一、對支文化建設案の大綱

一、醫療事業

一、貿易事業

一、北支の產業ならびに農業を科學的に研究する產業科學研究所を北支に建設する

一、日本語の普及ならびに教育文化方面の開發

一、内蒙古方面に醫療及び教育等を積極的に普及するため善隣協會の補助を增額する

# 北進行動開始以來僅か六日の武動

## 津浦線重要地點を占據

【南京二日發國通】去る廿八日北進の行動を起して以來連戰連勝文字通り朝に一城、夕に一砦を陷れた添田、倉林、田代、南角各部隊は僅か六日にしてこの敵が重要據點と恃む定遠、鳳陽、蚌埠を完全に占領し輝しき武勲を樹てるに至つた

【鳳陽二日發國通】津浦線北進部隊は一月廿八日一齊に行動を起し、添田部隊及び倉林部隊の一部は明光より鐵路傳ひに田代部隊は滁縣、鳳陽街道を、南角、小野兩部隊は全淑、定遠街道を三方より鳳陽に向け進擊、添田部隊は小溪河の敵を擊破しつゝ北進、一方滁縣鳳陽街道を前進した田代部隊は沼田と化した悪路を强行軍をもつて進擊、鳳陽に肉薄、二日拂曉を期して一齊に火蓋を切り城外の陣地より挑戰する百卅八師の敵約二千を見事に潰滅し南門より突入、午後零時半遂に中支の古都鳳陽城を占領し寒烈肌を刺す寒風に大日章旗をひるがへした

日午前十時半臨淮關に占領、直ちに敗敵を急追して一擧に蚌埠に肉薄し、市街前面の高地に數線の陣地を築して頑强に死守する約四千の敵に猛擊を加へ、二日正午先づ停車場の一角を占據、同零時半蚌埠を完全に占領、息つく遑もなく決河の勢をもつて北進中である

# 淮河以南には敵影を認めず

## ゲリラ作戰も白夢と化す

【鳳陽二日發國通】二日午後零時半を期し殆んど同時刻に蚌埠、鳳陽、定遠と相次で陷落、今や敵が津浦線南方最後の抵抗線も約四萬の正規軍を混へる遊擊隊をもつて、わが背後を脅かさんとしてゐたゲリラ作戰もこゝに事實上の白夢と化し、淮河以南には敵影を認めざるに至つた

# 新政權運動妨害の抗日分子に斷乎鐵槌

## 上海に溥汝霖潜入判明

【上海二日發國通】蔣政權に對する日本の默殺態度と北支新政權擁護に因つて中支に澎湃として湧きおこりつゝある新政權樹立運動は蔣介石に精神的に重大打擊を與へ戰爭の慘敗以上の深刻なる衝動を與へてゐるが、この新政權運動の妨害ならびに抗日運動煽動の密令を帶びて中國銀行總裁溥汝霖が漢口より上海に潜入實行運動に着手したことが判明した、すなはち溥は事變後香港に逃避してゐたところ蔣介石の指令を受けて漢口に赴き莫大な運動資金を與へられ一月卅日上海到着と同時に支那側有力者を歷訪し抗日派擊除長熊劍東その他尖鋭分子と會見し運動資金と稱して巨額の現金をバラ撒いて上海の抗日氣分に活を入れ支那民衆の自治運動ならびにわが方の治安工作を妨害せんとせるもので、わが方としてはこれら抗日分子の蠢動は東洋平和を攪亂する奸策なりとして斷乎鐵槌を加へる筈である、なほ溥汝霖は中央銀行經濟研究所長揚子江水陸委員會委員長等の要職にあり上海財界の有力者のみならず前財政部長孔祥熙の僚友として中央にも相當勢を持つてゐた實業家である



# フランスも海軍大擴張

## 建艦案を三日の閣議に提示

【パリ二日發國通】フランス政府は各國の海軍々備擴張計畫に對抗しいよ〳〵自國海軍の大擴張を行ふと傳へられるが二日フランス海軍省高官がAP通信記者に語つたところによれば、ペルトラン海相はいよ〳〵三日の閣議に左の建艦案を提示することゝなつた

一、今後三ケ年間に三萬五千トン級主力艦六隻の起工を開始し新豫算十億フランを即時計上する

一、更に六ケ年間に亘り通常海軍豫算以外に年々十億フランの豫算を計上する

一、即時計上する十億フランの豫算はすでに老朽の域に入つたクールベリー、パリス（共に二萬二千トン）兩主力艦代艦二隻の起工に當てる

一、續いて一九三九年度二隻一九四〇年に二隻の起工を開始し、右建艦計畫完成の曉にはフランス海軍には三萬五千トン級主力艦八隻を有することゝなる

一、一九三九、四〇の兩年に起工する主力艦は今後の情勢次第でそのトン數を增加する餘地を殘す

# 芝罘を占領す

【芝罘三日發國通至急報】三日午前零時三十分福山を進發した沖部隊の洒井先遣隊は同二時何等の抵抗も受けず芝罘を完全に占領、引續き沖部隊も步武堂々と同四時入城した

# 福山縣城を占據

【青島二日發國通】〇〇部隊麾下のわが快速部隊は二日午後五時福山縣城を完全に占據し感激の日章旗を城頭高くひるがへした、かくて部隊は息ふ間もなく城内の掃蕩を敢行先づ公安隊員の武裝を解除し敵の遺棄せる武器、彈藥多數を鹵獲した、同縣城は渤海の要港芝罘を指呼の間に臨む要衝で將兵の意氣天を衝くの概がある

# 萊陽縣城内の五千名を武裝解除

【青島二日發國通】零下何度の寒風を衝いて終日突驅した〇〇兵團麾下の沖快速部隊は一日午後六時四十分目指す萊陽縣城を完全に占據し、直ちに城内の掃蕩に着手したが、初めに先づ保安隊員五千名の武裝を解除すると共に敵が遺

# 蚌埠の敵軍懷遠に潰走

【南京二日發國通】絶大な犧牲を拂つた臨淮關、鳳陽の貴重な一戰に破れた敵は蚌埠においてわが軍の北上を喰止め決戰を挑まんとしたが、わが軍の東、西、南三方面よりする砲攻擊と爆擊に一溜りもなく擊滅され、蚌埠縣城より敗殘の敵は淮河に沿ひジャンク數百隻に乘り北方の懷遠に向け退却した

棄した狙擊砲二門、小銃七十挺、手榴彈五百、青龍刀七十口、彈藥三千發を鹵獲、その夜はこゝで宿營、將兵等は酷寒をものともせず故國を思ふ赤誠に士氣極めて旺盛である

# "無益な抗日戰"

## 敵旅長の遺書

【鳳陽二日發國通】添田部隊の臨淮關占領に際し敵旅長の遺書を發見した、姓名は不明なるも蔣介石より敗戰の責任を問はれるをおそれわが軍が臨淮關突入と共に拳銃をもつて自殺を遂げたもので遺書は遺族に宛て無益な抗日戰の犧牲となつて自殺する旨認めてあつた

# 敵戎克百隻爆破

【〇〇二日發國通】陸軍飛行隊河村、神崎、瀧、野中、栗山各部隊長及び西岡大尉の指揮する〇〇機は二日午後一時更に大編隊を以て寒風吹荒む密雲を衝き蚌埠、懷遠間の上空に現はれ淮河に沿ひ敗走する敵の戎克數百隻に一齊に巨彈を洛びせ百數十隻を完全に爆破顚覆せしめ千餘名を河中に叩き込み更に一部〇〇機は懷遠を襲ひ軍事施設に完膚なきまでに爆破した

# 南部津浦線の大敗退

## 支那側も確認

【上海二日發國通】國民政府最高統帥部は津浦線南段における交通上の要地明光、幾河よりの退却を正式に確認し、日本軍の砲擊、爆擊により損害大なるをもつて戰線を後方に移動せる旨一日發表した

# 上海方面

揚子江北岸浦口より北進して津浦線南段張八嶺附近において殘敵掃蕩が終つたわが部隊は、一月廿八日頃よりさらに北進行動を起し、頑强なる敵の抵抗を排して二日午後蚌埠及び定遠を占領、引續き勇猛果敢な追擊戰に移つたゝ、かくて敵が最後とたのむ隴海線の要地徐州まであと僅か四十里となつた

# 各地戰況（三日朝迄）

## 山東方面

わが軍は濟南攻略後一部は津浦線方面より南下して敵を徐州方面に驅迫すると共に、一部隊は膠濟線を東に青島に向けて進擊、所在の敵はわが軍のため掃蕩しつくされたが、膠濟線東北地區に逃竄した山東軍敗殘兵を追つて萊陽方面に出動した沖快速部隊は、二日正午萊陽北方棲霞縣城を强襲し、城頭高く日章旗を揭げ同五時卽息つく間もなく渤海灣に面せる海港福山城を屠り、要衝芝罘を指呼の間に望んで全軍の意氣天を衝くの概がある

# 英、地中海の警邏艦隊增强

## 海相下院で言明

【ロンドン一日發國通】地中海における英國商船擊沈事件は英國朝野に多大の衝動を與へてゐるが、ダフ・クーパー海相は一日下院における質問に答へ、英國政府は即刻地中海警邏艦隊の增强を圖るべく目下措置を講じてゐると强硬方針を表明した

# 人事往來

## 着京

▲九里正藏氏（總局旅客課長）二日東京ヤマトホテル
▲池田進氏（會社員）同
▲黑田啓氏（實業）同國都ホテル
▲宮本重房氏（會社員）同
▲伊藤福一氏（同）同
▲神鷲五郎氏（同）同
▲高澤公太郎氏（滿鐵社員）同新京ホテル
▲大津勇氏（同）同
▲下間朝一氏（木材商）同
▲稻野西太郎氏（官吏）同都ホテル
▲加藤志利臣（會社員）同
▲上野光一氏（滿鐵社員）同蓬萊ホテル
▲河野末之氏（同）同
▲山本瀧次氏（同）同
▲福地西之助氏（會社員）同大都ホテル
▲清水三三氏（官吏）同國際ホテル
▲内田勝二氏（會社員）同
▲中尾三吉氏（鑛業）同富士屋旅館
▲村田昌司氏（同）同

## 出發

▲小杉與治郎氏 二日奉天へ
▲小瀨川謙三氏 同
▲豐田太郎氏 同
▲羽村義氏 營口へ
▲木本武雄氏 大連へ
▲石橋美齊氏 同
▲彌宜田芳一氏 同
▲東清二氏 同
▲渡邊政治氏 同
▲平田松五郎氏 奉天へ
▲堀江元一氏 同
▲下村善一郎氏 吉林へ
▲江蘇盛久氏 同
▲橋田駒治氏 安東へ
▲興津時爲氏 同
▲田中福一氏 同
▲都倉榮二氏 哈市へ

## その日く

□ 移民の文化的施設が議會で論ぜられる、滿洲國よ用意はいゝか

□ その首都に於いてなほ未だかゝる施設充分ならず、國策の駈け足を要する

□ 紛爭決議案で聯盟紛爭す、どう決定した所でこちらは痛痒も感ぜぬが

□ 集團的安全保障が集團の餌に安全で無し、これは痛烈な時勢の皮肉

□ 臨時議會下とあつてお化けも遠慮するか、福は内鬼は外の願ひは良からう

## 治廢第二次の備へ 近く警務關係會議
### 邦人兵役事務の取扱方法や 地方民衆との融和を目標に

警務司では治權撤廢第一年を迎へて國內警察機構の積極的整備充實を圖るべく內務省警察官補給も薄田次長の赴日に依り成案を得たので第二次整備として地方警察官の素質向上、邦人兵役事務の取扱を初め地方民衆との融和一體を圖るべく本月十四、五日頃全滿各省警務科長會議を新京に開催し、更に引續き本月末全滿警察廳長會議を開いて中央の方針を指示することになつた今次會議に於ては薄田次長、澁谷司長の抱懷する警察行政の具體的指示あるものとみられ警察行政充實を期し本部全員は緊張してゐる

## 全滿記者大會 あす軍人會館で
### 東條、代谷兩參謀長、星野長官講演

全滿記者聯盟第二回大會は既報の通り四日午前十時から新京日滿軍人會館で開會、會務會計、日滿軍憲問の報告に次で協議事項にうつり、決議、宣言を行ひ午前中の日程を終り、午後は東條關東軍參謀長、代谷駐滿海軍部參謀長、星野國務院總務長官の時局講演があり終つて事變ニュース、海軍記錄映畫を觀覽する

## 鈴木國通記者葬儀 五日公會堂で
### 國都報道戰線初の犧牲

通信報國の尊き犧牲として北支戰線の華と散つた滿洲國通信社ならびに同盟通信社太原支局長鈴木二郎氏の遺骨は東京よりはるばる病身をおして夫君の看護のため石家莊野戰病院に赴く途中殉職の報に接した傷心の須美江夫人、故人の臨終まで獻身的看護の任に當つた國通太田社會部長等に護られて三日午後六時廿分新京着列車あじあで無言の凱旋をなし、遺骨は直ちに曙町經王寺に安置され、同夜は社員一同のしめやかな通夜がいとなまれるが、國通ならびに同盟通信社では故人の生前の華々しき活躍と功績に報ゆるため國通森田社長、同盟岩永社長(山崎同盟新京支局長代理)を喪主に國通小野編輯局長を葬儀委員長として盛大なる兩社合同葬を來る五日午後二時から新京記念公會堂において執行されることゝなつた尚當日は閑院參謀總長宮殿下を始め奉り植田關東軍司令官、谷本駐滿海軍部司令官、近衞內閣總理大臣、杉山陸相、米內海相、廣田外相、永井遞相、張國務總理大臣その他各方面より故人の功績を讃へて既に多數の花環が贈られ當日は今次事變報道戰線における滿洲最初の尊き犧牲者にふさわしい盛葬が行はれる筈である、なほ式次第は次の如くである

一、葬儀委員、會葬者着席(午後二時まで)
二、讀經
三、弔詞
四、弔電披露
五、葬儀委員長挨拶
六、燒香
七、退散

## 日滿兩商議
### あす合併調印式

新制定滿洲國商工法に依る日滿兩商工會の合併は全滿各地共續々成立を見てゐるが、新京における新京商工會議所及び新京市商會兩機關の合併は何れも先般の總會にて會員の承認を得て準備中の所廳よ四日午前十一時より記念公會堂貴賓室にて合併調印式を行ふことに決定、兩機關役員參列の上商工會議所會頭石崎廣治郎、市商會々長王荊山兩氏の手に依つて調印し直ちに經濟部當局に設立方申請、日滿一體の實をあげ新京商工界の發展を期すことゝなつた

## 區法院調停委員 五日選任式擧行
### 更に五名を追加推薦

協和會首都本部では曩に七十四名の區法院調停委員を推薦し協和精神に基く明朗なる民衆裁判への巨歩を踏み出したが區法院では七十四名の調停委員に更に左の五氏を加へ來る五日午後一時より協和會館に於て七十九名の調停委員選任式を擧行することとなつた

北安路三一一　五十嵐房吉氏
東光路二〇二　谷本重四郎氏
三笠町四ノ一五　金道根氏
中央通一〇號　リンチコフミハイル氏
中央通警察署囑託　ア・ア・ヤツコルスキー氏

## 萬壽節祝宴
### 申込は早く

協和會首都本部では六日滿洲國皇帝陛下萬壽の佳節を迎ふるに當り、六日午前十一時より記念公會堂に於て盛大な祝賀會を開催するが、會費は五十錢三日より五日迄の間に協和會、市公署、市の綜合派出町に於て受付をなすことゝなつてゐる、一般市民多數の參加を希望してゐる

## 勤勞所得稅
### 徵收方法協議

滿洲國勤勞所得稅は康德五年一月一日から課稅を實施したが、滿鐵新京支社では三日午前十時から支社會議室に關係代表者を集め勤勞所得稅會議を開き徵收方法其他につき協議をなした

## 滿鐵特設館
### 功勞者表彰

滿鐵では過去十年間日本內地ならびに滿洲で開催された各博覽會における滿鐵特設館について功勞のあつた左記三氏に對し、二日午後二時より本社重役會議室に於て總裁代理郡山理事より表彰狀を贈呈するところあつた

東京　山崎陽一
大連名倉製作場代表　上野秀夫
旅順　加藤傳吉

お化けを結ふ(中山美粧院にて)

## 北京神社建設

【北京二日發國通】最近北京の在留民は日に増し增加し既に事變前の二倍約五千名に上つてゐるが、敬神崇祖の念强い邦人居留民の參拜すべき神社が北京にはないので、豫てから居留民間に神社建立の運動が續けられてゐたが、今回退役陸軍少將東田宙榮氏が內務省神社局、陸軍省、外務省と折衝を重ね、その贊成を得たので民團代表者小菅勇氏と協力して北京神社建設の具體案を作成中で近く實現することになつた、祭神には天照大神を祀る方針である

## 國際觀光局 高田課長

鐵道省では滿鐵、鮮鐵その他現地各方面と協力し日本、朝鮮、滿洲及び北支を結ぶ一大觀光ルートを設定するとゝもに映畫その他によつて新興の意氣にもえる北支の事情を全世界に紹介すべく着々準備を進めてゐるが右計畫遂行にあたり現地事情を視察のため高田鐵道國際觀光局業務課長は三日午前十時四十分着のぞみで來奉、總局と種々打合せの上四日午前零時五分發滿支直通列車で天津に向ふ豫定

## 凱旋議員資格と 凱旋兵の選擧權復活

【東京國通】應召中の道府縣市町村會議員等が應召とゝもに一片の規程にしばられて議員資格を失ひ、晴れて凱旋後資格復活をなし得ないといふ現行地方制度の缺陷を內務省では任期中凱旋したものは元通り資格復歸の出來るやう便法をつくることに方針を決定した、またこれと同時に內務省では今度は凱旋兵の選擧權復活といふ重大問題解決に乘出し、その方法として補助選擧員名簿を作成して凱旋と同時に選擧權を行使し得るやう單獨法律案を今議會に提案することになり成案に着手した

## 北支電政總局長に 井上乙彥氏赴任
### けふ惜別式擧行

電々會社總務部長井上乙彥氏は電々會社の北支通信事務應援とゝもに事變勃發以來屢々天津、張家口に出張し關係社員の指導に當つてゐたが、今回北支電政總局長に就任することに內定近く赴任することゝなつたので、三日午前十一時より本社講堂に於て在京社員に惜別の挨拶を述べた、なほ同氏の電々會社總務部長辭任は三月の株主總會を經て正式發令をみる筈であるが、一兩日中に赴津の豫定である

## 將兵慰問恤兵品
### 三百二十萬點

【東京國通】事變勃發以來海軍省に寄せられた國民熱誠の將兵慰問恤兵品は二月二日現在において慰問袋六十七萬二千六百四十三點、御守り六十三萬三千三百七十二體となり將兵慰問手紙三十二萬四千一通、食料品廿萬八千百二十四、藥品十三萬七千二百二、煙草八萬五千二百九十六個、酒類一萬七百六十四本、千人針五千三百十九枚をはじめ腹卷、毛布手袋、靴下、晒木綿、日本刀ピストルその他累計三百二十萬八千五百三十一點の巨額に上つてゐる

## 大津留電業常務

北鮮視察中の大津留電業常務は六日午後三時着列車で歸京の豫定

## 中銀、興銀異動

經濟部金融司長の異動に伴ふ中央銀行、興業銀行監理官は三日付左の如く發令された

滿洲中央銀行監理官　田中恭
經濟部金融司長　青木實
滿洲中央銀行監理官を解く　田中恭
滿洲中央銀行監理官を命ず　青木實
滿洲興業銀行監理官を解く　田中恭
經濟部監理官　古木隆藏
滿洲興業銀行監理官を命ず

## 大朝九州支社長
### 催宴

大阪朝日新聞九州支社長原田棟一郎氏は同社連絡部長山本直一氏同伴北支皇軍慰問の歸途來京を機に二日夜曙に軍新聞班、弘報處、在京新聞通信社の幹部を招待懇親宴を催した、因に原田氏一行は三日あじあで歸國の途に就いた

## 日赤委員支部
### 主幹更任挨拶

新京日本總領事館構內日本赤十字社新京委員支部主幹藤井磯吉氏は今回本部に轉任、後任主幹としてチチハルから來任した塚越鼎次郎氏と同伴三日挨拶に來社

## 南京攻略寫眞を 學校の教材に
### 滿洲國から申出で

滿鐵弘報課員の決死的撮影になる南京攻略寫眞展覽會は滿鐵新京支社弘報係主催本社後援で去月末新京三中井百貨店で開催されたが會期中連日滿員の盛況をつゞけ目のあたり見る皇軍の勇奮に感謝と感激の涙をそゝつたが滿洲國民生部教育司では同寫眞を滿洲國各學校の教材に用ひたいと申込んで來た

## 寺內大將を
### 光頭組ニュース

【北京二日發國通】北支派遣軍最高指揮官として日夜軍務にいそしんでゐる寺內大將が父子相傳の光頭の持主であることは餘りにも有名だが、先日同大將のもとに遙々青森縣十和田光頭會から「閣下は規約第四條に依り本會の名譽會員に推薦す」と言ふいかめしい辭令が屆けられた、寺內大將は先年北海道大演習の當時十和田に立寄つたところ偶々同地光頭會から會長就任を懇望されたが、軍務多忙の故をもつて謝絕したので同會では思ひ切れなかつたものと見え今度は名譽會員に推薦して來たもので同大將の禿げ振りが規約第四條の總退却型の理想的なものであるからだそうだ、この辭令を見た寺內大將「儂の光頭は父子相傳で中尉時代から旣に光彩を放つてゐたが總退却型では名が惡いから總進擊型と呼ぶやうにと抗議を申出て置いた」と名譽の頭を撫でながら朗かな光頭談を一くさり(寫眞は寺內大將)

## あす(四日)

▲文春
▲全滿記者聯盟大會、午前十時、軍人會館

## 今晩の主なる放送

▲七・四〇講演(東京)「南洋、濠洲をめぐりて」鈴木文四郎▲八・〇〇落語(東京)「厄拂ひ」三笑亭可樂▲八・二〇節分追儺式實況(東京)=川崎市川崎大師より中繼=▲八・五五物語(大阪)放送文藝懸賞入選作品「導管」中村仲郎

## 酷寒に抗す
## 破裂する水道管 凍る大地の恐怖
### 人、自然の嚴肅な爭鬪

嚴嚴な大自然の偉力の前には人間のこざかしい智惠は何の言もなくピシャツとやつゝけられる、零下三十度水銀柱はピタリ止つていて動かず、ぎしぎしと凍てついた大地の上で人間はそれでも精一杯の抵抗を續ける、自然と人類の絕えざる鬪爭はかうして何時迄も續く……

◇

鐵の線に頑丈に閉ぢられた二重窓へ、寒風を吹きつけて襲ひかゝる大自然の底知れぬ偉力、灑々と國都の空を掩ふ煤煙は自然に對する無言の抵抗行爲だ、骨の髓まで凍りついた苦力やルンペンが流酸でもぶつかけられた樣にコロリと路傍に倒れても大自然は尙假藉なき歎きを人類の上に續けて行く、ガラス窓がバンバンに凍り、水道の水が凍つて鐵管が破裂する、まるで人類攻擊に放つた大自然の彈丸が炸裂する樣に……

◇

直ちに氷を溶かし修理してこの猛襲に反擊する、その後から又凍結、破裂、修理の反復これは人と自然との侵し難い迄嚴肅な鬪爭縮圖である、水道故障が多い日は新京だけで百件餘に達した、かうして人間は唯じつと春の來るのを待つばかりだ

## 人員補充に
### 總局舊社員を採用

總局では今次事變により社員の大量北支派遣を行つた結果人員の不足を告げるに至つたので、これが對策として舊社員の採用を行ふことゝなり、募集を行つた結果既に三百餘名の應募者が殺到したので、近く嚴重詮衡の上約百八十名を採用夫々現地諸機關に配置することゝなつた

# 支那經濟開發に關し 外相方針を闡明
## 特殊の事業は統制會社による

【東京國通】廣田外相は二日の衆議院赤字公債委員會において森下國雄（民政）小谷節夫（政友）兩君の質問に答へ北支、中支における經濟開發策その他重要政策に關する政府の方針を說明したがその內容は左の如くである

一、北支經濟開發については通信、交通、發送電、重要工業關係、鹽等の諸事業はこれを統制會社に屬せしめその他は自由企業にまかせる方針である

一、棉花問題は北支における治水工作と關聯し窮民救助の點より、またわが國の棉花政策の點より見るも重要な問題であるので當局としては治水工事を促進せしむると共に棉花當業者ならびに關係團體を中心として將來の發展策につき鋭意努めてゐる、石炭、鐵資源關係は折角調査中である

一、上海方面においても統制會社を設立して復興開發に當りたいが從來の事業關係者においても適宜事業を進めてほしい、唯上海地方は各國居留地との關係があるのでこの地方は充分誤りない方針を考究し先づ第一段としては上海以外の地方から開發を進めたい方針である

一、青島を如何に處分するかについては充分考慮研究の上決定するが大體の觀念としては今次の青島問題は過去にこだわることなく解決すべき問題である、またこの解決にあたつては決してわが國が列國を憚かつて遠慮しなければならぬといふこともない

## 支那開發の特殊會社法案 今議會に提出

【東京國通】政府は支那の產業開發のため、北支ならびに中支に統制會社を新設する方針ある旨去る廿九日の衆議院豫算總會に於て廣田外相が言明したが、統制會社新設に關する特殊會社法案ならびにこれに伴ふ豫算案は今議會に提出することに決定し目下外務、陸軍、企畫院等の關係當局間に於て立案中である、しかして當局の意向では統制會社は議會の協贊を待つて四、五月頃には成立せしめる方針である

## 鐵、石炭等豐富な 蒙疆產業事情
### 張家口鐵道事務所長談

滿鐵本社と事務打合せのため來連中の張家口鐵道事務所長郡新一郎氏は二日滿鐵本社において最近の蒙疆地區產業事情につき左の如く語つた

一、羊毛に就て　蒙疆地區の羊毛の主產地は大黃河上流寧夏と蘭州の中間にある中衞附近で同方面から後に積まれ包頭に集る羊毛は年產三千五百萬斤、二萬トンである、全部京津地方で消化されてゐるが、蒙疆聯合委員會では目下畜產會社の設立を期し緬羊の大增產計畫を樹立せんとしてゐる

一、雜穀に就て　雜穀の主產地は五原平野、平地泉附近張家口附近を中心に年に十萬トンから五百萬トンを生產し、殆んど全部京津地方に送られて同地方の食糧不足を補つてゐる狀態である

一、鹽及び阿片に就て　張家口の北方にあるダリノール湖が最も有望な鹽の主產地で、所謂蒙疆地區には各所に鹽分の强い湖水が存在し年二千萬斤の鹽を產出し、京津地方で消化されてゐる狀態である、そのほか阿片は所謂西城方面から採取され年產三百六十トン餘であるが、この稅收入は五百萬圓もあり、蒙疆各自治政府の主要財源をなしてゐる

一、鐵鑛に就て　有名な龍煙鐵鑛は目下興中公司の手で一日六百トン宛日本の八幡製鐵所に輸送されてゐるが龍煙鐵鑛は從來年廿萬トン採掘されてゐたが、近く卅萬トン以上の增產を計畫、尠くも三年後は百萬トンの生產を目標に興中公司ならびに蒙疆聯合委員會でも計畫を樹てゝゐるが、非常時局下にある日本の鐵飢饉對策のためにも是非とも急速に實現さるべきものである

一、石炭に就て　所謂大同炭は大同南方幅十七キロ、長さ百廿キロの地域から產出するもので埋藏量は約百廿億トンと推定され滿洲の撫順炭鑛の八億トンと比較すると約十五倍實に蒙疆資源の最大なものといへよう、採掘も樂で現在の幼稚な方法をもつてしても年百卅萬トンを出してゐるが、これに近代的採掘方法をもつてし且つ輸送機關の整理圓滑化を圖る等斯業の劃期的發展をなすものと思はれる、假りに年三千萬トン採掘するとしても二百年の生命がある譯で　現在日本の使用量年四千萬トンである點よりみて大同炭の將來こそ刮目すべきものがあらう、現在の產出百卅萬トンの中七十萬トンは京津地方の需要に充て殘る六十萬トンは太原附近その他の需要に充てられてゐた

なほ郡氏は三日飛行機で張家口に歸任する筈

## 關東州經調 第一回委員會

昨年末關東州廳長官の諮問機關として設置された關東州經濟調查委員會では二日午後二時より州廳內において第一回委員會を開催、州廳側より大津長官以下各部課長および委員に任命された瓜谷會頭以下商議關係各委員出席

一、北支貿易振興に關し關東州のとるべき方策如何
一、關東州中小商工業振興策如何

の兩議案に關し長官よりそれぞれ各委員の意見を聽取、午後六時第一日の日程を終つて散會した、なほ三日も引續き會議を續行する筈

## 滿洲重工業の設立と 滿鐵の新使命
### 實質的北支進出と北滿へ

日產の滿洲進出は褒貶區々だが、先づ近來のヒットといつてよからう、これは滿鐵の機能に於ける現實的缺陷と、日本を繞る國際的環境の變化より來る政策を超越せる切迫せる現實の重大性とが齎した不可避的產物ではなからうか、世間でいふ如く滿鐵の資金調達力の缺如せるやに見える點はそれ程重要ではなく、その官僚的經營が切迫せる現實の必要にミートし得ない點に滿鐵の現實不適應性が潛み茲に日產進出の一契機があつたと思ふ、殊に支那事變並に續いて懸念される逼迫せる日ソ關係、從つてまたこの國際情勢に對處する意味に於ける緊迫せる國防力强化の基本としての日產產業五ケ年計畫の決行の必要と、所謂滿洲に於ける軍需產業、重工業品の現地調辨主義の急速なる達成の必要とは、滿鐵の如き悠長なる官僚的經營に依存し得ず、鮎川氏の如き綜合經營の經驗と經綸と能力とを兼備する實業家の蹶起乃至は起用を餘儀なくせしめたものと解し得ないだらうか、日產コンツエルンの滿洲進出の結果は、十年間六分配當保證など相俟つて、滿洲國の建國以來把持して來つた資本主義修正主義の經濟政策および經營國家理論の弛緩乃至はその局部的撤去を意味するものと見れば見得るだらう

×　×

四億五千萬圓の資本金を擁する滿洲重工業會社が滿洲國と日產との折半出資の國策會社であり、滿洲產業五ケ年計畫決行の一手段としての熱烈なる意圖を背景とせることを思ふ時一層その然る所以が痛感される、只日產の滿洲進出を誘導せる一大理由といはれる外國資本、特に米資誘導の能否乃至その程度如何は、その新會社設立の目的達成上極めて重大なる役割を演ずるフアクターである、もう一つの原因は滿洲國として對立的國策會社たる滿鐵の解體を必然化すべき事情にあるのである、次に閣議が何故に大陸鐵道會社案を一蹴し、北支の進出を拒否せることが正しいか否かの理由は、多少法制的理由とか監督官廳の多元化などもあつたやうに聞くが、滿鐵の北支進出阻止の眞因は恐らく滿鐵の北支進出が多分に支那側から帝國主義的侵略感を以て迎へられるであらう政治的懸念と、北支產業獨占化の危險を感ぜしむる經濟的見地に基くものであつたのではあるまいか

×　×

然らば滿鐵は果して何處へ行かんとするや？第一は北支の開發と日本の對北支政策の確立が、支那の言葉と習俗と心理とを解し、體驗を有する滿鐵マンを中心とすることによつてのみ可能だらうことによる實質的北支進出である、第二には大量移民政策の實行並びに他の理由にも伴ふ北滿鐵道完成といふ新使命に進むことであらう

## 北滿特產魚油類の 歐洲輸出增加

【京城國通】北滿特產の歐洲向直輸出は本年は一月日本郵船の阿波丸がフイシユミール一千トンを淸津より積んだが、二月中には更に松江丸（日本郵船）が同じくミール一千トン、アフリカ丸がミール一千五百五十トン、ドイツ汽船ドレーフス號が魚油二千トンを夫々積込むことに決定し最近北鮮より歐洲向直輸出が目立つて增加して來た

## 滿洲鹽業會社 凌河沿岸に 鹽田を開發

滿洲鹽業會社では錦縣の小凌河口より大凌河に跨る沿岸に一萬四千餘町步の大鹽田開發計畫を樹て、昨年十一月以來現地を測量中であつたが、既にその大半を了し解氷期までには測量を終る豫定である、同社では解氷とゝもに鹽田の施設工事に着手するが、完了の曉には年產七十二萬噸の製鹽を行ふ筈

## 對支經濟工作について 東商で建議

【東京國通】東京商工會議所では二日正午より役員會を開き先般來同所時局對策委員會で研究中の對支經濟工作促進のための緊急措置に關する事項につき決定、近く日本商工會議所を通じ關係當局に建議することになつた

一、支那全國の幣制に對する工作を考究すること
二、對支投資に關しては爲替管理に特別例を設けること

## 北支棉花の 品種改良に 總督府で協力

【京城國通】北支棉花の品種改良について朝鮮側の積極的援助が期待されてゐるが、今回日滿棉花協會より棉實百萬斤を北支方面に斡旋方を總督府に依賴して來たので、總督府としても欣然之に協力することゝなり全北農事試驗場の安東技師を拓務省矢島技師に同行せしめ二月四日北支に派遣、同地の棉花事情を視察せしめることゝなつた

## 北鮮線向け鹽に 運賃五分減

總局では從來鹽の輸送にあたつては社線、國線內普通運賃の三割引を特定してゐたにも拘らず北鮮線においては何等割引をしてゐなかつたが、二月一日より實施された北鮮線運賃の改正により國線發北鮮線直通貨物は全部國線運賃をもつて算出することゝなつたのでこれを機會に業者の利害を考慮し國線發北鮮線向け鹽に對しては國線普通運賃の二割五分減を適用することに決定二月一日より實施した

## 商況欄（三日前場）

海外經濟電報　▲市俄古小麥　▲紐育棉花　▲印棉　カルカツタ麻袋　▲外國爲替　▲滿洲中銀爲替　爲替相場　▲上海爲替　金銀市況　阪神爲替　各地株式市況　東京株式（短期）　▲大阪株式（短期）　▲大連株式（短期）　各地商品市況　▲大阪綿糸　▲大阪棉花　▲大阪人絹　▲大阪期米　▲橫濱生糸　各地特產市況　新京　大連

## 青春の宿（一一五）
須藤鐘一作　柴谷宰二郎畫

マンモン計畫（四）

ドアのひらく氣配に、負けぬ嫌ひの彼女は、ぐつと、泪をかみ殺して、面を起したが、そこへ――廊下の方のドアからはいつて來たのは銀藏だつた。

『なんだ――こゝにゐたのか……』

銀藏は、輕い驚きを見せて微笑したが、いまにも泣き出しさうな耀子の表情を見て

『どうしたんだ――馬鹿にふさいでゐるぢやないか』

『……』

『をかしいね――讓治君が來るさいつてゐたが……なにかあつたのかね』

『ううん――』

耀子は、强ひて微笑して

『なんでもないの――』

『なんでもない……やうには見えないが……』

『さうを？――そんなに、妙な顏をしてゐるツ――』

さいひながら、立上つた耀子はいつもの嘲笑するやうな――自分をさへも、嘲笑するやうな口調になつて

『さうかも知れないわ――でも兄さんにまで、心配していたゞくほどのことぢやないの――』

『さうか――それならいゝが……』

部屋を出て行かうとする耀子を見て

『もう歸るのかい』

『お父さん――もうお歸りになる？』

『あゝ、お前を待つてゐたのだ――ちよつとお待ち』

父はゐ合はした、秘書課長に二言三言はなしてから、給仕の差し出す帽子をうけて、耀子と並んで部屋を出た。

社の入口には、自家用車が待つてゐる。

それに乘り込んで――走り出した窓から、耀子は、ふさいま、社を出て來た讓治の視線とさいき逢つたが、素知らぬ風に、面をそらしてしまつた。

『話さ仰有るの……なに？』

耀子が、かう父をうながしたのは、くるまが走り出してから、ものゝ三四分もしてからだつた。

『うむ――お前に話す必要もないことさだがね』

さ、これも、耀子さ同じやうに――むろん、その內容は運ふが――深い考へに沈んでゐた銀平が落着いた聲でいつた。

『――けふ、岡見……知つてるだらうな日の丸百貨店の社長だ』

『えゝ知つてゐるわ――』

『あの岡見が、わしに逢ひに來てお前を、悴の嫁に貰ひたいさいふのだ――』

『まあ、倅つて金之助さんね……』

『さうだ』

『それて、お父さん、何んさお答へになつたの？』

『娘に相談した上て答へる、……』

●一白の人　何となく居心の安からざる日田園散策が吉　坤と艮と西が吉
●二黑の人　行く先きに塞りの生ずる日旅行金談等凶　坤と東と丙が吉
●三碧の人　元氣の生じ來る日新天地に活動するに吉し　艮と巽と壬が吉
●四綠の人　生氣旺んなる日なれども外交には失敗多し　西と壬と丙が吉
●五黃の人　內外多端にして且つ冗費多き日自滅すべし　巽と東と丙が吉
●六白の人　心堅實なれば上の引立て有て出世すべし　東と乾と壬が吉
●七赤の人　衣食を節し進みに秩序ある時は吉日と成る　東と乾と壬が吉
●八白の人　時運吉しと雖不圖した邪魔の入る憂あり　巽と坤と丙が吉
●九紫の人　意思堅固なるは有終の幸福を享くべき　西と巽と乙が吉

金曜　丁卯　大安　除　亢宿　舊正月四日
東京・本郷・神誠館

大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞　朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 ／ 廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話(編輯局專用)③三二〇五 (營業局專用)③三二〇〇

發行人 十河榮忠　編輯人 松本榮勇　印刷人 水越內之介



# 日、滿、蒙疆を結ぶ防共四千キロ

# ソ聯の侵畧態度に新協定の要叫ばる

## 軍事的、政治的、經濟的の喫緊事

ソ聯政府は支那事變勃發後の極東新情勢殊に蒙疆接壤地帶の新事態に對處するため外蒙軍ならびにソヴイエト赤軍の大部隊を外蒙國境地帶に

**配備**

し、最近においては多數の軍用輸送自動車を動員して陣地構築の建設材料を國境地區に輸送せしめ滿ソ國境に構築したと同樣の永久トーチカ陣地の構築を開始し、さらに國境軍事地帶の秘密の漏洩を防止するため國境附近に居住してゐた蒙古人を奥地に強制移住せしめ外蒙國境の軍備擴充に狂奔してゐる、一方滿ソ、滿蒙兩國境方面のソ聯赤軍配備狀況は支那事變勃發以前に比し遙かに戰時體勢の構へを執り極東の新情勢に對應するため新に海軍人民委員部ならびに空軍人民委員部を創設し、浦鹽には新鋭潛水艦艇多數を陸海兩路より廻送してポセット灣一帶の警備に任ぜしめ更にハバロフスクを根據地として國境河川の

**警備**

に任じてゐたアムール艦隊の擴充をなす等ソ聯赤軍は滿ソ、滿蒙、蒙疆を繋ぐ四千餘キロの國境地帶の防備を固めるべく汲々としてゐる、又西歐方面の軍事的保障においては英ソ共助協定を締結してドイツの北進勢力を阻止し、列國の外交機關を強制的に閉鎖せしめて國內の軍事的、政治的秘密の漏洩を防止し、肅正工作と並行して戰時體勢を整へつゝある、かくの如きソ聯赤軍の對極東軍備に對し日滿兩當局者は深甚の注意と多大の關心をもつてソ聯赤軍の動向を注視してゐるが、このソ聯の侵略的態度に對し滿洲事變直後に確立された「日滿共同防衛」の建前をこの新情勢に適應するため軍事的、政治的、經濟的に緊密なる連繋ある蒙疆地帶をも包含した四千餘キロの國境線を繋ぐ「日滿蒙共同防衛」の防共陣を確立し南進するソ聯勢力に對抗すべしとの意見が擡頭し日、滿、蒙疆を打つて

**一丸**

とする防共陣の確立機運が醸成されつゝある

# 産業五ケ年計畫一部修正されん

## 一ケ年の實績と事變關係で

滿洲國産業開發五ケ年計畫は樹立以來今日まで約一ケ年の實行途上において當然絶えざる再檢討を加へられて來たが最近に至り種々の要因に影響されて相當根本的ともいふべき修正が行はれることゝなつた、すなはち産業五ケ年計畫なるものは一應産業開發の目標を樹立してはゐるが、いはゆる五ケ年計畫の本文は概略的なる目標を定めたものであり、細部については實行の途中に作成さるべきものであるが、今回行はれる修正は五ケ年計畫の本文をも書きかへるべきもので、産業開發の政策に相當の變革を來すべきものである、修正の大要は左の如きものである

一、五ケ年計畫は一ケ年毎にその實績を統計的に表してこれによつて爾後の計畫を再樹立することゝなつてゐるが、第一年たる昨年度の實績が最近明かになつたので去る一日軍人會館において政府及び關東軍の關係當局者集合してこれを檢討した、その內容については別項の如くである

一、支那事變に際會して日滿兩國において軍需關係資材の需要が痛感され、當初の五ケ年計畫による生産量に相當大幅の擴張を行ふ必要に迫られ同時に滿洲重工業開發會社の創立によつて增産の限界が擴大されたのでこれによつて當然鐵、石炭液體燃料、電氣、諸金屬等の基礎原料、自動車、飛行機その他の機械類は可能の範圍において增産の量を增すことゝなつた

一、當初の五ケ年計畫は國內自給自足を目標としたが、最近の日滿兩國の財政狀態よりして積極的な國際收支の適合といふ新たな要素が加はることゝなり、これによつて金の增産量が再檢討されると同時に當初の五ケ年計畫では積極的增産の圈外に置かれてゐた大豆が滿洲經濟力の原動力として新たに議に上ることゝなつた

なほ日滿支經濟ブロックの立場から支那事變落着後の事態如何が滿洲の産業計畫に大影響を來すのではないかと臆測する向きもあるが、滿洲の産業計畫は大體において必須の限界を定めたものであり、支那事變後の事態如何によつて開發の方針に變革を來す如きことはなくその影響はあるとしても極く部分的に止まるべく滿洲はあくまでも獨自の既定計畫に向つて邁進する筈である

# 豫期以上の收穫

## 五ケ年計畫第一年度實績

滿洲國政府は二月一日軍人會館において各部代表列席の上産業開發五ケ年計畫實施の第一年度たる康德四年度の實績につき檢討を行ひ、今後右計畫を遂行上に必要なる諸般の事項につき種々連絡協議したが、五ケ年計畫實施第一年度は上半期における日本の對滿投資の澁滯ならびに下半期における支那事變勃發に伴ふ日本の軍需資材急需による一部建設材料の供給不足といふ偶發的惡條件に禍ひされながらも全般的には大體豫定計畫通りの實行成績を收め、特に農畜産部門においては技術的難澁にも拘らず豫期以上の收穫を收めた、而して本年度は右第一年度の實績を基礎として全般的に技術的修正が行はれる模樣であり、特に鑛工業部門に於ては日産の滿洲への企業的移動によつて經營の根本的再檢討が斷行されるものと見られる

一、鑛工業部門　鑛工業部門の擴充に産業五ケ年計畫の中心目標であるが、この中鐵、石炭、石炭液化の軍需工業はそれぞれ昭和製鋼所、本溪湖煤鐵公司、滿洲炭鑛合成燃料(阜新)、滿鐵(撫順)、油化工業(四平街)の各特殊會社によつて成功的に增産計畫が實行された、而して昭和製鋼の第三次並に第四次擴張計畫は豫定年限を短縮して昭和十五年度までには完成し得る自信を得た、滿炭の增産計畫は國內の鐵鋼業並に電氣事業の急擴並に日本の軍需工業の需要に即應し得ざる程の繁忙を呈したが、滿炭の現行計畫は主として新炭鑛開發と生産資材の整備に目標を置いてゐるので、初年度目標四百萬トンに對し三百萬トンと稍々表面上の成績は上らない感があつた、よつてこの點に關しては今後各産業部門間の緊密なる連絡協調が最も必要とされ、産業部門別統制計畫が往々「統制の無統制」を暴露する情勢に鑑み今後は全産業部門を網羅した綜合的統制が必要である、この點滿洲重工業會社による一元的經營といふことは滿洲國の産業開發機構上における最も注目すべき轉換で、本年度よりの計畫遂行は滿重の增産計畫を基本線として進行されるであらう、石炭液化工業は從來主として原油製造を主としてゐたが、今後は揮發油製精の段階に發展せしめ少くとも國內自給を目標とするものとみられる、金は初年度目標千四百萬圓の目標に對し千二百萬圓程度の實績であつたが、北滿ならびに東邊道諸縣には多數の山金が發見されたので、本年度よりは採金設備さへ順調なれば極めて有望である、自動車並に飛行機工業は昨年度に於ては專ら基礎工事に終始したが、本年度よりは滿洲重工業會社の手で大々的擴充を斷行する豫定である

二、農畜産部門　農業開發並に畜産五ケ年計畫は主として産業部並に經濟部の兩部が擔當したが、各種農産物の增殖計畫並に耕地擴張、荒地復舊等全般的に順調に遂行され、特に滿農産物の振興は顯著である、農産物の配給組織並に農村金融に關しては尚改良すべき點が多々あるが、昨年末設定された農事合作社の成績を見て更に改革する方針であり、農業金融については近く農本公社の設立を待つて積極的實行に出る方針である

三、交通部內滿鐵擔當の鐵道は大體所定の計畫だけは遂行されたが、滿鐵の運賃政策は滿洲農業は勿論滿洲國のあるゆる産業政策の實行上最も重大なる關係が存するので今後この點について愼重に再檢討する必要がある

四、資金計畫　第一年度資金は政府出資、各特殊會社及び滿鐵等各資金を合せて總計四億五、六千萬圓に上り、これが調達計畫は當初日本八割、滿洲二割の比率であつたが、結果より見ると調達資金は總計三億四、五千萬圓で日本六割、滿洲四割の割合となつてゐる、しかし滿洲興銀の借入金四千萬圓を考慮に入れゝば結局日本八割、滿洲二割の割合を示した、而して一部には物價騰貴、惡性インフレの懸念に關聯して右資金計畫乃至日本財界の對滿投資に對する悲觀的觀測等が行はれたにも拘らず概ね順調に推移したが、本年下半期以後における資金手當は相當複雜化するものと豫想されるので今後これが對策としては國內産金の大々的增産を斷行すると共に大豆、柞蠶等の特産輸出の振興をはかり他方において日滿間における資金統制の綜合的一元化を實現し、もつて資金運營の效果的調整を促進する必要がある

# 帝國海軍の態度

## 外人記者團に明示

## 野田報道部長確答

【東京國通】海軍報道部長野田少將は三日の外人記者團との定例會見において外人記者團から「傳へられるところの日本の新建艦計畫ならびにこれが發表の態度及び極東において動きつゝある新事態に對する日本海軍の言明を得たい」との申入れがあつたに對し「所謂傳へられるところの日本新建艦計畫なるものは舊臘七日イタリーのジオナレ・デ・イタリア紙の報道から根をはつたものであり同紙の報道が虛報であることはさきに帝國海軍が正式に否定した通りである」とて大體左の如く應答した

一、帝國建艦計畫に關しては未だ公表せられたものはなく、從つて外電の報ずる帝國主力艦の隻數の如きは單なる想像にすぎざるべし

二、列國が日本の軍備を架空的に誇大して極東今日の情勢をもつて軍備擴張の口實となしつゝあるは諒解に苦しむところである

三、列國の在支權益の尊重は帝國政府が幾度か聲明せるところなり、また帝國海軍軍備は屢次表明の通り不脅威不侵略を基調とし、何等他國を脅威する如き軍擴を實施するものにあらず、寧ろ日本の立場よりせば將來さらに列國が海軍の大擴張を行ひまた日本に近き極東に大規模の軍事施設を行ふことあらば帝國本土の安全に脅威を感ずるに至るべし

四、英米兩國は現在世界一の大海軍を有しこれを脅威する國も發見する能はざるに拘らず率先して飛躍的軍備擴張を行ひもつて國際情勢不安に備へ世界平和を保障すべき警察力たらんとするが如きは却つて國際的不安對立を激化し、各國の軍備擴張を誘致するものといふべきなり

五、なほ日伊間に建艦通告を行ひつゝあるの風說あるも帝國は何れの國とも建艦通告を行ひをらず、帝國は既に一九三六年第二次ロンドン會議において量的制限を伴はざる質的制限(建艦通告を含む)には不賛成なる旨闡明し、今日においてもこの精神を繼承しをるにすぎず

# 〝安居樂業せよ〟

## 芝罘上空から傳單撒布

【芝罘三日發國通】陸戰隊入市に先だち艦隊飛行機は三日朝來曉天を衝いて〇機編隊見事に銀翼を輝かせて數回にわたり芝罘上空に飛來し日本軍總司令の名をもつて、左の傳單を撒布した

**布告**

一、日本軍は今や日本總領事館と居留民を護衛して芝罘に至らんとす

二、日本軍は軍紀嚴正、良民を保護すべし

三、官吏は公安を維持すべし

四、良民は安居樂業すべし

五、日本居留民至れば市場また盛況とならん

六、各戶は日本國旗を掲げて日本人を歡迎すべし

# 歐米追從外交は今後斷じてとらぬ

## 由谷氏の質問に首相確答す

### 衆議院豫算總會終了

【東京國通】三日の衆議院豫算總會は午前十時半開會

**道家齊一郎君**(第一)　貴衆兩院の改革を斷行する意思あるか

**近衛首相**　政府としては戰捷を第一義としこれに直接關係ある事項から改革に着手する考へであるが、長期戰に入るとゝもに政治經濟各般のことにつき緩急を圖つて改革を斷行する方針である

道家君　最近一ケ年間に貴衆兩院を改革する意圖があるか

首相　議院制度調査會を開催しその結果次第で改革を斷行する積りである

道家君　政黨が國家總動員法の提出を阻止せんとしてゐると聞いてゐるが首相は如何に考へてゐるか

首相　總動員法は目下法制局で作成中であり案が出來ればよく說明を加へて議會の協贊を得たいと思つてゐる

道家君　總動員法の提出とその實現を希望し、更に瓦斯、水道を國家管理又は國營として國民生活安定に資する考へはないか

首相　瓦斯、水道等公益的性質を帶びた事業はある程度まで公共團體の國營に委せたがよいと考へてゐる、國營は考へものである

道家君　中小工業家の組合を作る考へはないか、中央金庫を作る考へはないか

**商相**　組合を作ることは贊成だ、強制加入は事實上困難である、金庫については商工中央金庫の發展でもつてその衝に當らしめたいと思ふ

道家君　生活必需品の價額を公定する考へなきや

**厚生相**　必需品の價額公定が良いか惡いかは考へものである

道家君　戰後の事態に備へて常設的勞働裁判所を設ける考へはないか

厚生相　特別の機關を作ることは考へてゐない、今日の勞資協調は勞資兩方の自覺に基いてゐるから今日の時局が少々長引いたからとて勞働分野に爭議が起るなど實地にない

道家君轉じて外相に向ひ今次事變において日本と英國との關係を明瞭にすることが今日外交の要諦ではないか

**外相**　わが國は英國と傳統的友好關係保持に努めて行くに變りはない、東洋方面においては最近の變化については列國も認識を加へつゝあるものと思ふ、今次事變に際して英國の態度につき種々の風聞があつたが英國政府として特にわが國のため不利を企つた事實はなかつたと信ずる、今日支那事變の重大化しわが國は事變の終局の目的を達することに專念してゐる折柄であるから東洋に起りつゝある事態を列國に認識せしめることが外交上の急務である、この意味で帝國として英國に今日の事態を正しく理解せしめるやう努めつゝある次第である

道家君更に國防計畫擴充の必要を強調し、次で前日の留保質問として漢那憲和君(民政)北支における治水計畫および棉花について質し

外相　北支の治水は容易でなく、その根本から建直さねばならぬ、差當りの手段としては河川の氾濫してゐる地方に堤防を築き又棉花については出來得る限り買上げたいと考へてゐる

**漢那君**　棉花買入れについては補助金を與へるか、それともリーラルサポートに止まるか

外相　政府としては目下管理を緩和したほか精神的援助に止まつてゐる

代つて**須永浩君**(社大)戰局重大且つ長期化した今日國家全機構擧つて國力充實強化に努めねばならぬのではないか、出征將士の生活を保障するため國內大改革を行ふ意思はないか

首相、厚生相よりよく研究する旨答へ十一時五十分一旦休憩となる

午後一時二十五分再開

**由谷義治君**(東方)　國民は今回の事變勃發當時より長期戰を覺悟してゐるがドイツによる仲介工作が出來なかつたのが動機となつたものであるか

**近衛首相**　一月十五日までは蔣介石に反省を與へやうとの建前で來たが、これは昨年議會開院式に賜つた勅語の中にも現れてゐる、しかし十六日に至り蔣介石の反省を求めることは絶望となつたのであの重大聲明となつたのである

**廣田外相**　今回の事變については當初より政府は國民政府の反省を求めてきたのである、直接間接反省の機會を與へたのである、その後においても國際聯盟、九ケ國會議等の干與すべきところではないとしてわが方は日支直接交涉による解決を希望して來た日本としては支那側において直接交涉の意思があるなら何時でもこれに應ずるといふので英米その他の諸國にもこの意向を通じておいた、それに對して諸外國の中には支那側の意向をとつてわが國に傳へて來たものもある、しかし支那側は強硬の態度をとつて聯盟や九ケ國會議の斡旋に頼らうとした、しかるにドイツが採つたところによれば支那側の意向が大體において和を講ずる考へがあると報ぜられたので、もし支那にして日本はかういふことを條件とするといふことを傳へたのである、これに對して支那側はいろいろ說明を求めて來たゝめわが方から說明を加へたのであるが支那側は最後まで日本の條件に應ずる態度を示して來なかつた、よつて遂にドイツ側の斡旋を打切つてあの聲明を發表するに至つたのである

由谷君　ドイツ通信社D・N・Bによつて傳へられたドイツ側の聲明は事實であるか

外相　大體において間違ひないと思ふ

由谷君　日本軍が盛んに戰鬪を續けてゐるその當時においてあのやうな和平交涉をなすべき時期ではなかつたと思ふが如何

外相　當時においては支那側が強い態度であることをドイツは知らして來たのであつて最後の橋渡しとしてゐたのであつて當時から繼續して交涉がそのではない、南京陷落後ドイツは新たに支那に和平の意思のあることを知らせて來たのである

由谷君　ドイツとの交涉の相手は誰であるか

外相　外務大臣である

由谷君　第三國が和平交涉の仲介に立つことはわが國にとつて第三國の干涉ではないか

外相　わが方としてはあくまで直接交涉の方針に變りない、戰爭中で兩國間に何等の連絡の方法なき場合第三國がその橋渡しをすることは決して干涉とは申されぬ

由谷君　四大原則は今後事變解決條件として最後まで附加すべきものではなく變ることのないものであるか

外相　今回の事變にあたつては國民政府に反省を與へ將來ながく日支提携を希望したための四大原則であつて反省の機會を與へてゐたがそれは最早實現し得る望みがなくなつたので今後は新政權に期待をかけ更生支那を援助するのほかはない、四大原則は將來日支間の國交をよくし再び事件を繰返さないための要件であり精神は如何なる場合にも變りはないものである、しかしこの原則は並べたものであるが抽象的であり具體的內容については今後の事態の變化如何によつて變り得るものと思ふ

由谷君次で宣戰布告をなす必要ある場合を論じ長期戰の覺悟に對して首相の所信を質し

首相　將來宣戰布告をなす場合はあり得る、蔣介石政權を相手となさずとは國交調整について相手としないといふ意味である

由谷君　しからば戰爭が濟んだ後の交涉は新政權とやるその意味であるか

首相　その通りである

由谷君　東亞安定勢力の中心たるべきものは日本をおいてほかになくその間第三國の干涉は斷乎として排撃せねばならぬと思ふがこの際首相よりわが外交の最高指導方針を承りたい

首相　帝國外交の主眼とするところは東亞安定勢力の中心たる地位を確保するにあり、所謂歐米に追從するが如き外交は今後は斷じて許すべきことではないと思ふ

北昤吉君(民政)憲法の精神に副ふ教の刷新に關する首相の決意を質し、代つて小見山七郎君(政友)北支、滿洲等の資源開發に關し商相の所見を質し次で田中萬逸君(民政)國力充實四ケ年計畫について企畫院總裁との間に質疑應答あり、石井徹久次君(政友)農村勞働力統制に關し農林、有馬農相と栗山博君北支經濟開發について藏相に質し

**中井一夫君**(政友)　國際收支上重要な海運について國策會社を起しては如何

永井遞相　適當の機會にその實現をはかるべく各種の準備を進めてゐる

次いで江藤源九郎君(第一)大學の肅正について文相に要望したのち電力國家管理案、國家總動員法案、傷痍軍人遺家族扶助恩給增額につき首、陸海、藏、鐵相に質し

**米窪滿亮君**(社大)　上海日本租界における經濟活動その他について當局の方策は如何

廣田外相　邦人の權益については官吏を增派し、それぞれ聯絡をつけ又居留地以外においても日支兩國人の融和機關を設けて眞に提携をはかるやうに努めてゐる

米窪君　軍需工業から生れる利潤をもつて勞働者の福利施設を行ふべきである、そのため軍需工業に對し特別の監査官を置く必要があると思ふ

杉山陸相　從前の配當率以上の利潤は悉く勞働者の福利施設に向けしめることゝしてゐる、又會計關係監督については軍需監督令を發布して遺憾なきを期してゐる

**中村梅吉君**(民政)　政府は時局安定をまつて義務教育の延長を斷行する考へがあるか

木戶文相　教育審議會で決定すれば、政府の決意をもつて學制改革をやる積りである

**土屋淸三郎君**(民政)官僚獨善の弊害は地方に於て甚しいと政府の善處を要望し、最後に澤田利吉君(民政)北海道拓殖について述べ午後八時十五分散會、かくて八日間に亘る豫算總會の質疑を終了、愈々四日より分科會に移ることゝなつた

## 偶語

北支産業開發は五億圓の株式會社により四月頃から着手することを當局は發表した▼その組織と事業大要を見るに鐵道は滿鐵の資本と技術を入れるといふから實質的に滿鐵の北支進出が達成したわけだ▼これで首をかけてまで突進した甲斐があつたといへる提出した部課長の辭表もそろそろ引込めてよからう▼最近の北支を見て來た人は口を揃へて明朗北支を謳歌し▼建國既に六年王道樂土の滿洲がどうも陰鬱に見えるといふ▼旅人の言必ずしも眞を置けないが他山の石となすことは惡くない▼舊正四日間のネオン街は協和服の氾濫で觀劇劇の景物も所々に見受けられた▼個人の自由であるが時局柄一般によい感じを與へなかつたやうだ

## 社說
### 日、支何をなすべきか

長期抵抗を呼號しながらも抗日支那は歩一歩敗戰の途を辿りつゝある。そして新しい支那が洋々たる希望をもつて諸般の建設工作を推し進めて行きつゝある。こゝに今次の事變を契機として日支兩國が何を求むべきであるかを考へて見やう。

第一に、赤禍に對する共同防衞、これは疑ひもなく今次事變を契機に達せられねばならぬ大目標である。赤禍から東亞を救ふ、これがために防共工作を徹底化し防共地域の擴張を實現すること、これはいかにしても實踐されねばならぬところである。次には經濟國防の完成、これを實現せねばならぬ。別の言葉をもつて言へば東洋經濟ブロックを強化することである。但し公正なる歐米經濟勢力とは調和をはかるに吝かでない。以上二項と相應じて民族協和の實現、これまた目標とされねばならぬものである。

ところで上記の目標は大局的なそれである。當面なさるべきところは又おのづから別に指摘出來る。すなはち第一には、支那の抗日政權を壞滅打倒することである。國利民福を省みず自己權勢の保持と抗日に狂ふ怪物の存在はながく許さるべきでない。このためには日本、新生支那、更に一層の決意をもつて事を進めることを必要とする。次には蒙疆、北支、中南支等の地域に於ける各地新政權を育成し民心を安定せしめることである。次いでは新組織を樹立整頓せしめることを肝要とするもとよりこれは舊支那の復活であつてはならぬ。あくまでも新支那誕生の必然性に目覺めた新しい建設でなければならぬ。これには舊軍閥害流、政黨人輩が舊態依然たるまゝに新情勢を利用せんとするが如きを大いに警戒すべきであらう。いはば新支那建設を目指す同志によつて東亞復興運動に邁進し得るやうな組織でなければならぬのである。これには日本人が適切な形式によつてその指導に當ることも肝要であらう。徒らに形式的な統一國家の結成に焦慮することなく、その內容をかためて實質あらしめることに努むべきである。

新支那の政治指導には、民心の安定、庶民の福祉增進、抗日政策の放棄、赤禍除去等に重點が置かれねばならぬがもとより地方によつて多少の特質があらう。殊に蒙疆地方に於ける赤色ルートの遮斷蒙古民族運動の正常な發展指導の如き特に注目さるべきものである。われ／＼は今次議會に於いて日本が支那に對して爲さんとする政策の方向が漸次明らかにされたことを幸ひとする。蓋しこれによつて更生支那諸地方の民衆も大いに安心が出來たであらう。今後はそれを實踐に移すことが最も肝要なのである。

# 滿洲建國記念日に 東京で大旗行列
## 日比谷公園では慶祝講演會

【東京國通】來月一日は事變下に意義深き滿洲建國六周年ならびに帝政實施四周年記念日を迎へるが、日滿中央協會滿洲移住協會、日滿實業協會等の關係團體は滿洲國大使館協和會等の後援で滿洲國の建國精神の重要性を强調、再認識させるため廿一日午後二時から都下少年團その他諸團體五千名を動員して旗行列を擧行することゝなつた、夜は午後六時から日比谷公會堂で慶祝講演會を開く

## 芝罘警察隊の武裝を解除

【芝罘三日發國通】三日午前四時疾風迅雷奇襲戰により[illegible]らずして芝罘を占領した沖部隊は直ちに二班に分れ警察廳公安局を包圍寢込みを襲つて李局長以下巡警、巡捕等約八千名の武裝解除を行ふ一方市內の要所に兵員を派し掃蕩ならびに治安維持に當るほか一部兵力を煙臺特別行政公署、電信電話局、徵稅局、海關、中央、中國、交通銀行以下各機關を占據、日章旗を掲げたなほ武裝解除の際第三分局員は手榴彈を投じて抵抗したがその場で射殺された、わが方に損傷なし

## 沖部隊鹵獲武器

【福山三日發國通】沖部隊により萊陽、棲霞、福山その他において支那軍兵營公安局、警察廳等で鹵獲押收した武器彈藥は左の通りである

歩兵砲二、洋砲二、小銃五百卅二、手榴彈約一千、小銃彈約三千發

# 上海稅關收入 監視の建前で
## 廣田外相わが方針を闡明

【東京國通】廣田外相は二日衆議院赤字公債法委員會に於て田村秀吉君（民政）の質問に答へ上海稅關問題に就いて左の如く方針を明かにした

一、上海稅關問題は目下交涉停頓狀態にある

一、然しわが國としてはその全部を接收すると言ふよりは關稅の收入を監視すると言ふ建前で進みその收入も正金銀行に預入することにしてゐる

一、國稅收入を上海復興事業財源にするかとの質問であるが只今は軍事行動中であり、その關稅收入も減少してゐるから復興事業財源になるとは考へられぬ

## 帝大セツツルメントに近く解散命令
### 恰かも左翼思想の溫床の感

【東京國通】第二次人民戰線派檢擧を契機として大學々園の肅正が力強く叫ばれてゐる折柄文部省では內務當局と協力、かねて閉鎖か、改組か問題になつてゐた東京帝大セツツルメントにいよ／＼解散を命ずることに決定した、帝大セツツルメントは社會事業研究の名で無産市民の教育と救濟を目的として設立されたものだが近年メンバーの中から左翼運動に走るものが頻繁として現れ恰も左翼思想運動溫床の如き感を呈するに至つたので文部省ではその存續を不適當と認め、最近三回に亘つて同名譽會長穗積重遠博士に對し速かに自發的解散を行ふやう嚴重警告を發したが、その後解散の樣子が一向に見えぬので斷乎解散を命ずることになつたものである

## 田中中銀總裁歸る

田中中銀總裁は三日午後六時二十一分着あじあで歸任と語り次の如き談話を發表した

一、東京には暫く振りだつた日滿相互の聯絡上政府當局それから日銀並に財界等各方面の人々とカミシエ披きで懇談して來た、事變にも拘らず滿洲國が至つて平靜安泰で經濟界は勿論のこと各方面とも豫定の前進發達を續けてゐることに對し日本では朝野を問はず滿洲國經濟の基調が如何に堅實であるかを示すものとして非常に悅ばれたが私は大いに意を强くした次第である

二、事變の關係もあり日本の經濟界は可成り多忙の際ではあるが、日滿の國防資源の開發及び產業の振興と言ふ大目的から滿洲の經濟開發は急務中の急務なりとし對滿投資の國策上の重大意義は充分諒解されてゐるので誠に結構だと思ふ

三、御承知のやうに滿洲國の產業開發には引續き相當多額の資金が必要である、一方滿洲國政府としても然りでこれ等の資金は現地でも調辨しなければならないのは申す迄もないが一方產業開發上基礎的建設資材の輸入はやむを得ない次第であるから今後とも日本市場の投資に俟つべきものが尠くないのである、しかるに日本の朝野が大乘的見地からこの情勢に理解ある考慮を寄せてくれてゐることは感謝に堪へない

四、惟ふに非常時局の新情勢に對處しつゝ日滿兩國間の資金疏通がます／＼重大になつて來てゐる、兩國中央銀行間においては取引上その他についても一層緊密なる關係を結ぶことになり、日滿の綜合的國策遂行に協力することに意見の一致を見たのである

五、私は一應歸任したが例の滿鐵所有株の評價委員になつてゐるので今度はその方の用務で近くまた東京に出かけることにならう

評價委員會では讓渡價格が決らなければ公債發行額も確定しない、大體日本で一億圓位發行しようと言ふだけで細目について未だ決定をしてゐる譯ではない、近くまた東京に赴くが二月には決ると思ふ

# 關稅收入の杜絕は 蔣政權の致命傷
## 內外債の償還は全く不可能

上海來電によれば南京政府財政部は昨年度における支那の海關收入を發表したがそれによれば民國廿六年度海關收入（輸入稅、輸出稅、轉口稅、船鈔、救災附加稅及び海關附加稅）は總額約三億四千二百九十萬元に達し、これを廿五年度稅收に比較すれば廿七萬元の增收を示してゐる（但し戰區內の蘇州及び杭州兩海關の十一月分及び十二月分は未發表のため本年度稅收總額の中に包含せず）しかして、昨年度の關稅收入が一昨年度よりも增加したのは言ふまでもなく上半期の貿易が異常の好調を呈したゝめであつて昨年度一月より事變勃發前の七月までの稅收總額は約二億六千二百廿六萬元に達し、從來の同期內記錄を突破してをり、若し支那事變の勃發がなかつたならば恐らく昨年度稅收總額は民國二十年度における最高記錄稅收額三億八千八百五十一萬元をも突破したであらうと見られる、然し戰區の擴大とわが艦隊の海上封鎖によつて八月以降十二月迄五ケ月間の貿易は急轉直下逆轉しその

### 稅收

は僅か八千七十萬元で、戰前一ケ月平均稅收三千七百四十六萬元に對し八月以降は千六百十四萬元と激減を示してゐる

いま假りに本年の關稅收入を昨年八月以降十二月迄の平均によつて推算して見れば總額一億九千三百六十八萬元となりその額は二億元にも充たないことになる、從つて本年度においては果して此の關稅收入を擔保とする內外債の元利償還乃至團匪賠償金の支拂を爲し得るや否やに就いては些か疑念なきを得ない、すなはち本年中に關稅擔保の內外債及團匪賠償金にして、關稅收入の內から支出しなければならぬ金額は英貨三百三十二萬四千二百五十六磅、米貨六百三十五萬千九百六十八弗、支那幣一億二千八百九十八萬七千四百三十七元でこの總額を支那幣に換算すると約二億五百四十萬元餘となり本年度關稅收入から關稅を擔保とする內外債の元利等を償還せんとしても所詮全く不可能であり從つて內外債の元利支拂を

### 延期

でもしなければ收拾つかぬことゝなるので南京政府が果してこの破局に對處し得るや否やこれが成行は注目すべきものがある

## 滿鐵理事として 平島氏初入京
### "新京駐在は自分も望む處"

錦州省次長から滿鐵理事に就任した平島敏夫氏は國務關係機關に挨拶のため三日午後六時二十分着あじあで山口支社長以下各課長、主任等滿鐵社員、滿洲國關係者其他各方面の出迎へをうけて來京、直ちに理事公館入つたが左の如く語つた

丁度十年目で滿鐵に歸つたわけだ、自分がゐた當時から見れば鐵道部が奉天に移り地方部が無くなつたり相當變つてゐるが何となく懷しい感がする、多分新京に駐在することになるだらう自分もそれを望んでゐるがすべては總裁が歸つた上で決定する筈だ、いづれにしても當分本社で勉强してからでないとね…十年間滿鮮、台灣、內地、滿洲を隨分いろ／＼なことをやつたがどの仕事も非常に愉快であつた、たゞ遊んでゐるのが一番つらいよ、新京駐在は骨が折れやうが各方面に親しみもあり苦しみは協和會時代に試驗ずみだ、まあよろしくお願ひする

同氏は四日新京神社忠靈塔に參拜關東軍司令部、滿洲國各機關を訪問、五日も關係機關を訪問新任挨拶を述べ、六日哈爾濱に赴く豫定【寫眞は理事公館に落着いた平島理事】

## 赤軍の現有勢力 恐るべきか（二）

陸軍騎兵中佐　土井明夫

これ等の軍隊は大體ウラジオ、綏芬河、朝鮮國境、更に北部黑龍江地方、滿洲里と相對する方面からチタに亘る三方面から隣邦滿洲國を包圍する陣容をとつてゐる、その上に極東軍の麾下にある約一萬五千の外蒙共和國の赤軍が待機してゐるので、滿洲國は外蒙との國境においても少しも油斷がならない

一方ソ聯の海軍はどうかと言ふと五軍管區に分れ、バルチック海と黑海に主力を常備し太平洋海軍區はウラジオを根據として防備に完璧を期して居り、この外太平洋海軍區には黑龍江艦隊が大型軍艦五小型砲艦十、警備艦廿、水上母艦一をもつて活動してゐるが、大體ソ聯海軍の現有勢力は潜水艦五十、驅逐艦五、海防艦五、潜水母艦一、敷設艦五、水雷艇六十、掃海船若干、驅逐艇三十、特務艦若干、飛行艇百である

□

ソ聯邦の最も自負するものは赤空軍である、一九三六年の暮召集された全聯邦ソヴィエト大會に臨んで赤空軍次長ヴイ・フリーピンが絶叫した次の言葉はソ聯空軍の現有勢力を或る程度まで全世界に紹介せるものであらう、即ちソ聯赤空軍は今や七千以上の飛行機を所有してゐる、その資質において、その機數において、裝備において將又飛行士の熟練および精神において世界最强の空軍である、若しドイツが七萬の飛行士を養成するといふなら、われ等は十萬の飛行士を有たなければならないしかも十萬の數たる決して空想的ではない、オソアビアヒムだけでも本年中には八千の飛行士が卒業するであらう、國粹主義國家である日獨兩國は協約を結んでわれ等を脅威せんとしてゐるわれ等はこの脅威に對し巨大にして有力なる空軍を絶對に必要とするのである

□

この豪語から判斷して見ても赤色空軍は少く見積つても三千五百機、一寸かけ値をすれば七千機位はあるかも知れない、これが主力はモスクワ近邊に置き東は日本、西はドイツの兩國を充分向ふに廻せる自信がつくだけの飛行機を配備せしめて居り、極東三州方面の配備機は千數百機と言はれてゐる、赤空軍は大體獨立空軍と地方的空軍とに三大別されてゐるが、嚴密には各管區空軍司令官の指揮下にあるものと、勞農赤軍參謀本部の管轄にある獨立空軍の二つに分れてゐる、然して管區空軍は現在十五管區に分たれ、管區空軍司令官が之を指揮し管區空軍司令官は管區司令官の補佐官として活躍するやうになつてゐる、この管區空軍の上に空軍總司令官があつて戰時に空軍の總司令官を務めるのである、この管區、獨立兩空軍は共に旅團編成になつて居り、旅團は二乃至六個大隊から成つてゐる、そして現在の旅團數は約四十を數へる充實振りである（海軍配屬の空軍を含む）飛行機の機種別については空中巡洋艦とも稱され戰略的爆擊效果を發揮し得るテイペイ型の3型を筆頭に4型、5型、11型、更に時速三百キロを出してゐるイー5、6、9、15型戰鬪機、更にイー16型、17型、ZKB5－19型の如きは四百乃至五百キロを誇る快速戰鬪機である、これに加ふるに近來兵員輸送機を利用せる落下傘降下部隊の訓練も目覺しいものがあり赤空軍の整備充實は確かに世界の驚異である

□

赤空軍を語る場合に「オソアビアヒム」といふ國防化學飛行協會の存在を忘れてはならない、之は勿論國家機關であるが會員は男女合計千八百萬と言はれてゐる、各地のこの協會には飛行倶樂部として飛行機、飛行場を、或はパラシュート臺を、或は射擊場、乘馬學校までも夫々持つて居り、會員は射擊、乘馬、飛行機、自動車の操縱、パラシュート演習、或は防毒、消毒の作業、救急、看護の仕事等を訓練し何時でも第二線軍隊として役立ち、或は國內守備軍となり、或は入營前既に一通りの軍事教育を受けるといふのである、かく營々として軍備に努めるのは戰時數千萬の大軍を作り、數量で敵を粉碎しやうといふ根本觀念からであらう

□

斯くの如く無理な軍備擴張を行つても果してソ聯邦國民は軍隊を理解し、兩者の間に不可分な親密關係があるだらうか、ソ聯邦が土地が廣く遠方から入隊するからでもあらうが入營に當つて身內の者や友人達が賑かに見送るといふこともなく、除隊の際も日本の如く出迎へに來る溫い光景は見られず誠に淋しいものである、又軍隊に面會や見學に來る人々も殆ど役目の人以外はない有樣である、兵隊は我國同樣徵兵制度で、入營する事は崇高な義務であり、プロレタリヤートの名譽なる特權とされてゐて、最近まで帝制時代の貴族、富豪、僧侶等の子弟およびコザック（これは最も反共主義であつたゝめ兵役に行くことが出來なかつたのである）等總て兵役に行けるやうにして民心の收攬しやうとした

## ソ聯探險隊 「死に直面す」
### 北氷洋上で乘る氷山決潰

【モスクワ二日發國通】氷山に乘つて北氷洋上に死の漂流を續けてゐるソヴィエト北極探險隊一行は刻々と迫つて來る危險を前に最後の苦鬪を續けてゐたが、一日午前氷山上の測候所から突然「午前八時遂に氷山決潰す、龜裂は一行のテントの眞下にも現れつゝあり」との悲壯な無電が探險隊の本據北洋航路局に飛び込み最悪の場面の出現に局員一同を呆然とさせた、なほパパーニン班長からの無電報告によれば二月一日午前一行の位置は北緯七十四度十六分、西經十六度二十四分で、グリーンランド島スピッツベルゲン島との中間グリーンランド島岸に近い海面である



## 伊大西洋横斷機 墜落
### 操縦者は無事

【ナタール（ブラジル）二日發國通】舊臘南大西洋を横斷して水上機による長距離無着陸飛行世界新記録を樹立したイタリーの名飛行士カリアリストッパニ氏は二日午前八時十五分ブラジル東端ナタールを出發アフリカのダカルへ向け南大西洋横斷歸還飛行の途についたが、大西洋上フェルナンドノロンハ島への途中ナタールより二百浬の地點において火災を起し墜落した、この報に接しドイツ定期空路水上機ザヌム號が急遽救援に赴き火焔につゝまれて洋上に漂流する遭難機よりストッパニ氏を救助したが同乘のエリンク・コマニ大尉、マリオ・ピオラ大尉、ジュリア軍曹ほか五名は無慘な燒死を遂げた、但しストッパニ氏の救助に成功したザヌム號も激浪のため離水困難となり他のドイツ機が增援に急行した

## 南京水道建設に 東京市から技師派遣

【東京國通】南京の水道建設の重要使命を以て東京市技師三輪時三郎氏を團長に六技師雇員廿七名合計卅四名は三日午後三時東京驛發南京に赴くことゝなつた

## 川崎汽船 （對支積極進出）

【東京國通】北支の復興とこれに伴ふ船腹不足を補ふため川崎汽船では大要左の如き對支積極策に乘出すことになり海運界に波紋を起してゐる

一、靑島航路の新設　同社では二月頃より變態輸入の支那置籍航崑利丸、加利丸、福慶丸（四、五千噸中型船）をもつて新に靑島航路を開航することになつてをり、荷物は差當り復航においては山東の鹽、往航に同方面への復興材料とされてゐる

二、ニューヨーク航路の上海延長　同社ニューヨーク航路は目下神戸止めとなつてゐるが來る十五日神戸出帆の國川丸より同航路の上海延長を行ふ模樣である

三、天津航路增配　同社の天津航路は目下三隻月三回の定期であるが近くこれを二隻增配して五隻にする見込みである

## 擬裝艦武穴

支那軍が英國の國旗を掲げ軍隊輸送に使用した擬裝艦武穴號（許可濟み）

## 濟南鮮銀出張所 普通銀行業務開始

【濟南三日發國通】皇軍の濟南入城に引續き出張所を設置して少額紙幣の交換に應じてゐた朝鮮銀行では今回新たに行員四名の增員を行ひ四日より普通銀行業務を開始することになつたが、これにより金融界は一段と活氣づき戰後の復興は大いに促進されるものと見られてゐる

## 滿鐵神守氏歸任談

滿鐵地方部殘務整理委員長神守源一郎氏は三日入港の黑龍丸で歸任したが、地方施設移讓代償問題について語る

問題は全部解決したとはいへぬが、議會終了後は目鼻がつく筈で五千三百萬圓の代償として北鮮鐵道をと新聞に傳へられてゐるがそれにしてもまだおつりがある譯だ、ともあれ今は明言は出來ない

## 北京師範大學 四月より復活

【北京二日發國通】中國臨時政府は國立四大學の中先づ北京師範大學を來る四月より復活せしむることに決定し、開校準備に着手した、なほ從來支那各學校の新學年は三月に始まり、翌年七月に終了したが、今後は日本の制度に倣ひ四月一日に新學期を開始し、翌年三月末終了に改めることになつた

## 勞工協會二理事

滿洲勞工協會理事は三日左の如く任命された

民生部參事官　盛長次郎
滿鐵副參事　佐々木雄哉
滿洲勞工協會理事を命ず（各通）

## 總局人事異動

總局では大連埠頭事務所の副長二名制を實施することゝなり三日これに伴ふ人事を左の如く發表した

大連埠頭事務所副長　參事　平井幾郎
奉天鐵道局在勤を命ず
鐵道總局工務局保線掛副參事　岩井寅藏
鐵道總局營業課港灣掛長　副參事　松原源吉
大連埠頭事務所副長を命ず（各通）

## 商況欄（三日後場）

### 株式相場

●奉天株式（短期）

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 滿取 | 一 | 一 |
| 新東 | 一四〇、八〇 | 一四〇、二〇 |
| 大新 | （九一、三〇） | 一 |
| 滿業 | 八〇、八〇 | 八七、二〇 |
| 日産 | 一 | 一 |
| 五品 | 六九、八〇 | 一 |
| 同新 | 一五、三〇 | 一 |
| 滿鐵 | 五六、一〇 | 一 |
| 鐘紡 | 六五、五〇 | 六四、八〇 |
| 同新 | 五五、五〇 | 一 |
| [illegible] | 一 | 一 |
| [illegible] | 一 | 一 |
| [illegible] | 六四、五〇 | 一 |
| [illegible] | 一 | 一 |
| 化學 | 一 | 一 |

●大連株式（短期）

| 銘柄 | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| [illegible] | 一 | 一 |
| [illegible] | 一六四、九〇 | 一 |
| [illegible] | 八七、六〇 | 一 |
| [illegible] | 六九、四〇 | 一 |
| [illegible] | 六五、二〇 | 一 |
| [illegible] | 五六、〇〇 | 一 |
| [illegible] | 五五、五〇 | 一 |
| [illegible] | 一三、三〇 | 一 |
| [illegible] | 一七、七〇 | 一 |

### 手形交換高（三日）

一二八〇枚　二、三二五、七二一、二九

# 滿鐵附屬地卅年史

## 新京中學校沿革史 (三)

## 設立から開校迄

### 英語教授、補充讀物、課外教授

(一)新京中學校英語教授變遷史

昭和八年四月本校の創立さるゝや、國際的都市として、又新興國の首都としての新京の情勢にかんがみ、本校に於ては特に語學教育の重要性を認め、鋭意是に力をそゝいで來た

當時の教授方針として特に力を入れたる點は初學年に於て文の形式及び型(FORMS AND PATTERNS)を理解せしめるため、文の基本となる型を教科書中より摘出して是を教室に於て生徒をして反復暗誦せしめた

なほ初學年に於ては豫習をなさず復習に力を入れる樣にし宿題を課して、次の授業時間に是を暗誦せしめた、その外單文を盛んに暗誦せしめた、又考査答案は訂正を加へて返し、或は解答を印刷してあたへ、生徒自ら訂正の上提出せしめ、又は時々父兄に答案を見せて捺印の上再び提出せしめて父兄との連絡により生徒鞭撻の資となした

その他英語學習に關する方法につき懇切なる指導を記述して「各科學習の栞」なる印刷物の中に「英語の學び方」の項目の下に入れて、生徒の學習上よるべき指針をあたへた

なほ研究授業を行ひ他科職員の出席を乞ひ放課後批評會を開き専門的方面のみならず一般教授法の問題につきても忌憚なき批評を乞ひ教授法の改善に努力した、その後昭和十年に至つてコロンビア語學レコード三十枚を購入し、外人の發音になれしむると同時に抑揚(INTONATION)を知らむる樣つとめた

更に前年度の「學習法」を改訂、初學年用とし、なほ上級學年用を講讀、作文、文法の三項に分けて編し、生徒に是を頒布した

尚同年一月より奉天在住のデンマーク人メルゴウ氏を招いて、主として日本人教師の教授せる部分を復習をなさしめ兼ねて初歩的會話練習の機會を作つた

又指定參考書として研究社英語ニューハンドブツクと山崎貞氏著新々英文解釋研究を採用、終始教室に持參せしめて教科中の熟語、特殊なる構文等に逢着する毎に是を參照せしめて理解を一層容易ならしむる方法をとつた

同年末英人教師メルゴウ氏歸國のため退職

昭和十一年度に至り四年生始めて出來たるため、受驗準備的指導等の必要を感じ、四年全部々英語の成績によりA、B、の二學級を編成した

Aクラスに於ては教科書以外に補充教材として問題集、過去數年間の試驗問題等をとり入れ、かつ山崎英文解釋法の問題毎週四十題宛自宅に於て自習せしめ、毎週土曜に考査をなし、Bクラスにては同書の解説の部分より漸次問題に入り毎週土曜考査をなし比較的難しき構文にもなれしむる樣工夫した

その外模擬試驗を四年に於ては實施して、各自の實力を自覺せしめ努力を促し、下級に於ては實力考査を施行し、單語熟語の知識を正確ならしめるためノートの整理、及び書取等を頻繁に施行、その他自發的勉學の風習を作らんことに努めた

なほ研究課題を印刷して毎週土曜に頒布、翌週水曜に提出せしめて是を採點簡單なる批評を附してかへし優秀なる答案は模範答案として掲示した

前述の如く英語科全職員協力一致、語學教育の使命を自覺して、鋭意本校語學教授の完全を期しつゝ躍進をつゞけてゐる

(二)補充讀物及課外教授

イ 補充讀物

生徒の補充讀物として第一に擧げるべきものは校友會圖書部の圖書である、毎年數百圓の圖書雜誌を購入して圖書室に備付け生徒に閲覽せしめてゐる

圖書の種類は

一、學科の參考書、辭書
二、修養に關するもの
三、趣味の養成に關するもの

等で他の學校と大差ない

次に本校で編纂印刷してゐるものとして「第一陣教典」がある、「明治天皇御製」橋本左內著「啓發錄」は既に生徒に配布したものであり、「西鄕南洲遺訓」「吉田松陰著述抄」等も計畫中である、之等のものを生徒に讀ましめ、或は講室訓話の材料とし、或は夏季海濱聚落に講讀せしめなどして、國民精神の養成、品性の陶冶、士氣の鼓舞に役立たしめようと努めてゐるのである

ロ 課外教授

課外教授には劣等生學力補習、優等生教材補充、受驗準備、級兄訓練、武道、運動競技等を行つてゐる

本校として最も力を入れてゐるのは劣等生學力補習授業である、多數志願者中から選ばれて入學した所の本校生徒には生れつき頭の悪い生徒は居ない筈である、つまり劣等生といふのは何かの原因のために學力の遲れてゐるものに相違ない、之を取かへす爲にはどうしても普通の授業時間以外に特別に時間を設けて重要學科の基礎的の所を十分に學習させることが必要である、この劣等生學力補習授業によつて學習に興味を生じ成績を向上せしめたものは少くない

優等生の課外教授は普通の授業のみではなほ力の餘つてゐる者に對して更に高く深い研究をなさしめようとするものである

受驗準備は一年二年にあつては陸軍幼年學校志願者に、上級學年に於ては高等專門學校入學志願者に對して行つて居る

以上述べた優等生又は劣等生及び受驗志望者に對する課外教授は大體に於て國漢、英語、數學に限り、必要に應じて歷史、地理、物化、博物等にも及ぶ事がある、教授の時期は大體各學期中間に於て一ケ月或は二ケ月位繼續し毎朝始業前或は放課後に行ふ、又夏季休暇には終の十日間位毎日午前中行ふことにしてゐる、次に級兄訓練といふのは幹部養成の手段である本校では各學級に級兄十名宛を選定し之をその學級の幹部として學級自治その他を行はせてゐる、之は將來世に出てから社會の幹部として立つべき人材を養成するためであるこの級兄を集めて幹部たるべき志操を養ひ團體指揮法を會得せしめるなど諸訓練を行ふのである、この訓練は毎年一回一學期又は二學期の間に一ケ月位繼續してやはり始業前或は放課後に行ふことになつてゐる

武道競技等の課外教授は放課後希望者に行つてゐる、本校では運動選手養成を避けて出來るだけ全生徒が適宜の運動によつて心身を鍛錬することを奬勵してゐるので、課外教授の如きもこの精神に從つて一般希望者をして自由に受けしめてゐるのである

## 讀者の領分

(投書歡迎 中傷不可)

### 麻雀を取締れ

私は昔からダンスは不贊成者です、今回ダンスホールの閉鎖につき双手を擧げて喜んだのです、然るに市中至る所見受られる麻雀俱樂部なるもの麻雀黨の者共は國際遊戲等と稱し非常に熱中して深更まで遊び翌日の事務にも差支へ滿鐵の乘務等もこの爲め尊き人命を預る列車に故障を生ぜし事ありこの麻雀は申すまでもなく日本在來の花札遊び、即ち六百券及び八八と稱するもの▲何等甲乙のある筈なく、純然たる賭博遊びにして何等益する所なく百害の遊びにて今日の如き未曾有の非常時に於て斷然閉鎖して嚴重取り締りすべきものと思ふ、公然と白晝俱樂部に若きものが入込み麻雀に無中になつて遊んで居る等見るだけでも情けなくなるのです、今日國民總動員の秋、若きものは斷然麻雀遊びを有益なる武道に變更して身體を健康にし何時にても國難に赴く心掛けの修養に資せんことを希望するのであります(一讀者)

# 躍進の一途を辿る

# 奉天省政一覽 (二)

## 滿洲國第一の都

### 財政

從來省制度は單なる中間機關たるの觀あつたが、これを矯正或る程度の財政的權限を有する省地方費を設置し、もつて特定固有財源を與へると共に反面國家的行政中地方的利益に關する行政の一部を經營管內都市財政の調査を行はしむる等中央および地方を通じ行財政の有機的連繫をはかり併せて地方の事情に即する行政の圓滑な運用をはかる必要より昨年度において省地方費が設けられたことは地方財政史上特筆すべきことであらう

省地方費には特別の機關を設けず專ら省長をして管理せしめることゝし、その財源は法人營業稅附加稅ほか五種目に限られ、稅收入のほか國庫補給金ならびに省地方費支辨の事務又は事業に伴ふ收入をもつて充つるものである、康德四年度地方費歲出入豫算概況左の通り(單位千圓)

| 種別 | 豫算額 | 比率 |
|---|---|---|
| 警察關係經費 | 一、七五五 | 〇、一七〇 |
| 教育關係經費 | 一、五九六 | 〇、一八四 |
| 土木關係經費 | 一、七〇六 | 〇、一九〇 |
| 產業關係經費 | 〇、三六〇 | 〇、〇四一 |
| 衛生關係經費 | 〇、〇九一 | 〇、〇一〇 |
| 社會關係經費 | 〇、一一三 | 〇、〇一三 |
| 文化關係經費 | 〇、〇〇三 | 〇、〇〇一 |
| 市縣補助金關係 | 一、五五九 | 〇、一八六 |
| 營繕關係經費 | 一、一八四 | 〇、一三〇 |
| 治安復興工作同 | 〇、四四四 | 〇、〇四七 |
| その他 | 〇、一〇一 | 〇、〇一一 |
| 合計 | 八、六六〇 | |

省地方費の設置により從來國に於て負擔してゐた警察、教育、土木、勸業、衛生、社會及び文化に關する大部分が省地方費に編入せられ、國費豫算としては國庫支辨官吏の人件費辨公費がその大部分であり、事業豫算に包含されることゝなつた、康德四年度國費豫算合計額左の通り

| | |
|---|---|
| 經常費 | 二、三三一、〇〇〇圓 |
| 臨時費 | 三五四、〇〇〇 |
| 合計 | 二、六八五、〇〇〇 |

治外法權撤廢前の省下一市廿四縣における康德四年度豫算總額は

| | |
|---|---|
| 奉天市 | 四、三一四、九七三圓 |
| 各縣 | 一一、二四六、三九九 |
| 合計 | 一五、五六一、三七二 |

に上りこれを全國各市縣の同年度の豫算合計六五、一一〇七七四圓に比すれば約廿四%となり地方財政に關し奉天省下市縣財政の占むる地位の重要性を窺ふに足る、又康德四年度市縣豫算を一市廿四縣につきその前年度と比較すると合計二、四二九、四二三圓の增額を示し市に於る行政の擴充、縣に於る治安確立及び行政の浸透を物語つてゐる、更に街村財政についていへば地方財政の健全なる發達の基礎は街村財政の確立にありとし省當局にて極力街村費整理に努めて居り着々實績を擧げつゝある、街村豫算額左の通り

| | 金額 | 街村數 |
|---|---|---|
| 康德三年度 | 二、〇五一、七五七 | 一、三四 |
| 康德四年度 | 三、五三一、五四〇 | 一、一五三 |

なほ附屬地行政權移讓により舊附屬地は全く滿洲國の行政系統に編入せられたのであるが治外法權撤廢に伴ふ縣警察費增を考慮する時康德五年度地方團體の豫算は約五百萬圓の膨脹を豫想されるので舊附屬地における文化程度の現狀維持住民負擔の急激なる變動抑制等が新なる豫算編成上の目標として注意を惹きつゝある、同時に治廢に伴ひ本年一月一日を期し施行された國稅體系の改正の結果市縣稅たる房捐及び戶別稅(家屋稅及び勤勞所得稅)の附加捐が廢止され、地方稅改正の目標たりし稅の代財源として縣に認められた附加稅中心主義の體制を一應完成することゝなつたが、この國及び縣市街を通じての稅制改正は更に負擔の均衡輕減を目標とするもので、この實績は期待されてゐる、また現在警察費が市縣經常歲出の四十三パーセンを占めその財政に大なる重壓を除去し、市縣財政に彈力性を與へるための國及び市縣間の警察費分擔區分の合理化が省地方費の擴充に關聯して目下研究されつゝあるので、この解決により市縣は一層教育、土木、產業方面に活躍の餘地を與へられることゝならう

# 防共に邁進

## 日本の支持言明に

## 德王感激して語る

【綏遠二日發國通】蒙疆政權の獨立に對し日本政府が帝國議會に於て支援を惜まざる旨の正式言明をなしたことは蒙疆各地に多大の好反響を與へてをり、蒙古聯盟自治政府では政府副首席德王をとりまいて宇山最高顧問ほか政府首腦部は大變な張切り方である、これに關して德王は左の如く語る

日本の聖戰と呼應して支那軍閥打倒防共のために戰つた私等の理想が今度こそは立派に實現し得るといふはつきりとした信念を持つことが出來た、われ〳〵の所謂青年蒙古の運動は日本の力強い支持によつて始めて實現し得るものだといふことが總ての人に認識されたと思ふ、蒙疆各政權を支那中央政權より分離獨立させその本來の姿に歸へせといふことは蒙古聯盟自治政府の翹望であり又永年民族的經濟的に血肉の間柄である晉北、察南兩政府ならびに民衆の叫び求めるところで日本政府よりその獨立に對し支持を惜まずとの言明を聞き七百萬民衆の感激はたとへやうのない程で今後日本政府の援助を得て防共の壓鶯なる指導遂行する覺悟です

# 映畫ラヂオを利用

# 地方民を教化宣撫

## 濱江省當局の新しい試み

濱江省當局では管內治安恢復に伴ひ映畫及ラヂオを利用して山間僻陬の住民に至る迄近代文化の惠澤に浴せしめ王道宣布に積極的活動を開始することゝなり滿洲映畫協會並に放送協會に委囑し左記プランに基き映畫の作成、ラヂオ塔並にラヂオ受信機設置に着手する豫定である

一、映畫による宣傳

哈爾濱市其他管內各縣旗における弘報的性質を有する事家を撮影の對象として弘報處を通じ滿洲映畫協會に委囑、約五卷を作成しこれを地方各機關に配供すると共に各縣旗市に映寫機一臺を配置する

二、ラヂオに依る宣傳

哈爾濱市他各縣城其他主要鎭學校、大商店集團部落及び各保甲事務所に一箇宛ラヂオ塔を設置すると共にラヂオ受信機も可急的速かに配置し毎日一定時間滿語に依る時事解說、音樂、劇等を放送(第一回設置場所哈爾濱、安達、海倫、一面坡の四都市に各四ケ所宛)

# わが軍樂隊

## 演奏會を開催

【上海二日發國通】大同市政府の依賴でわが第三艦隊軍樂隊では市民の宣撫と慰安を兼ねて二日午後一時半から市政府前の廣場に於て支那街最初の演奏會を開き、浦東正月三日の午後に朗かに異彩を添へた、爆竹や煙火の中に賑かた正月を迎へた市民達は市政府前に造られたステージを取卷いて早くから首を長くして待ち焦れてゐたが、熊谷軍樂隊兵曹長の指揮で愛國行進曲の輕快なリズムが微風に乘つて流れるとステージの前に頑張つてゐた支那兒童達までじつと耳をそばだて首をかしげてゐた、低い雲間からは柔らかい陽光が洩れて來る、曲が終つても拍手が起らないので進行係が「一曲を終つた時は拍手せよ」と教へるとどつと笑ひながら拍手する、數千の大衆に混つて陸戰隊松本部隊水兵等のにこやかな姿も見える「愛國行進曲」「天國と地獄」次は映畫主題歌「愛の花」等第二部に入つて內田軍樂長の指揮で「森の鍛冶屋」「偉大なる武人」等全部で九曲を吹奏すれば客は洋車を街頭に停めて聞きほれ、ベランダのある家では家族が總出で立聞きし、小さな露路からはいろ〳〵な顔が出たり入つたりする等、微笑ましい場面が澤山あつて午時三時盛大裡に終つたが午後二時からは飛行機三臺が上空を飛んで祝福し、吹奏樂の伴奏で鮮かな宙返りを行ふ等住民達の慰安には申分のない午後であつた

# 間島產種子類に

# 北鮮線特定運賃

鐵道總局では北鮮線貨物運賃改正を機會に特に地方的事情を考慮に容れ左の如く特定運賃を設定することゝなり二日正式に發表した

一、取扱品目及扱別 穀物種子類車扱
一、發着驛 朝開線龍井發北鮮線淸津着
一、運賃率 一噸に付五圓二十八錢
一、料金 所定通り
一、期間 自昭和十三年二月一日至同九月三十日

# 家庭

## お料理献立

### ▼…自然の味をこはさぬ　洋風の燒蛤

大きい蛤をえらんで水一升に鹽一つかみ入れた鹽水につけ、十分に砂をはきましたら取出して蝶番のところを切りはなし、片方の貝に入れて中の汁をこぼさぬやうに注意して天火にならべ、三、四分間蒸し燒きにします、燒けたらば取出して、五つづゝ皿に盛り、レモンの輪切りを添へてすゝめます。

### ▼…硬い肉を軟かく煮るには

安くて筋の多い肉は齒につかへて食べにくゝ味もよくありません、それは肉の質でもあるが煮方も影響してゐるので煮る時は最初から鹽氣のものを入れず、必ず中火でよく煮てから味をつけることが肝要です。

なほ最初に牛乳を少々入れて煮、柔かくなつてから味をつけると硬い肉もふつくらと軟かくなり、味もよくなります

### ▼…食通の喜ぶ牡蠣のちり蒸し

これならどんなに嗜好の難かしいお客樣におすゝめしても喜んでいたゞけるといふ料理で手輕にできます。

材料＝牡蠣二十、豆腐一丁、柚子、葱、大根、唐辛子、醤油、鹽、胡椒

豆腐は奴に切つておきます、牡蠣は鹽でよく洗ひ、笊にあげておきます、柚子の汁をしぼり、葱は小口から刻んでさらし葱にし、大根卸しもおろして唐辛子をまぜておきます。

深鉢に豆腐と牡蠣を盛り、ちよつと鹽と胡椒をふりかけて蒸器に入れて十分ほど蒸して取り出します、前の柚子の搾り汁へ醤油を加へつけ汁とし葱と大根卸しの藥味をそへてすゝめます。

# 興味深い人名と靈魂との關係

## 兎角現代人は名を粗末に扱ひ過ぎる

文學博士　松村武雄

近代人は名を一種の符牒ぐらゐに心得てゐるやうである。名といふものを大切に考へる人にとつても、名そのものは一個の抽象的なもので、實體ではないと思つてゐるやうだ。

しかし未開人にとつては、のみならず文明國にあつても遠き昔に遡ると、名は決して抽象的な符牒などではなくて、一個の立派な實體だつた、その姓名を負うてゐる人間の肉體的もしくは生命的な一部と信ぜられてゐたのである。

ライスといふ人の調査報告によると「名」といふことを表す言語と、「靈魂」といふことをあらはす言語間には、多くの民族において密接な關係が存してゐるといふことである。

……◇……

古代エヂプトでは、人間を目して九つの要素から成つてゐると考へてゐた、即ち肉體、心臟、靈魂、影などがそれであるが、名も亦その一つであつた、ボカホソタ族の間では、病人が出來るとその名が病に冒されたといふので、名を書いてそれをよく洗ひ浄めたといふことである。

ラスムッセン氏の說くところによると、エスキモー人は、靈魂と肉體と名との三者が相合して初めて一個の人間を形づくると信じ、人が死ぬと、その名が姙婦に宿つて赤兒と一緒に生れてくると考へてゐる。

かうした考へ方は殆んど世界的である、フレーザー氏の「金枝篇」といふ書物の中にある「タブと靈魂の危險」をひもとくと、さうした消息がよくわかる。

斯樣に名が實體であり、人間の構成要素の一つであるとすると、名を通してその名を負うてゐる人間の肉體生命に危害を加へることが出來るわけである、自然民族は實際さう考へてゐる

アフリカのカッフル族の間では、盜人の惡い性根を矯め直さうとする時には、先づ藥罐に湯を沸かして、其中に盜人の名を呼びこんで、蓋をして數日間煮つゞける、さうすると、その盜人は體が燒かれるやうに苦しくなると信ぜられてゐる。

また同じくアフリカのツシ語族の間では、人を殺さうと思ふと、三本の棒を取り、殺さんとする人の名を三度唱へながら、これをかたく結束する、さうすればその名を負うたものは息が苦しくなつて、やがて絶命するといふのである。

かういふ風だから、自分の名を他人に知られるといふことは、つまりその者に自分の死活を握られたことになる、それだから未開人は一生懸命に自分の姓名を秘密にするのが常である、この點、文化人が大骨折で賣名に努めるとはまるで反對である、本名は自分の家族親戚などの狹い範圍に知らせるだけで、その他のものに對しては、假の名を知らせるのである。

しかし、それでもまだ安心出來ぬといふので、本名にわざと嫌な汚ない名をつけておく、さうすると、惡魔や精靈などが、名が汚ないのに閉口して災を加へないのである。

……◇……

「古事記」や「日本書記」などをみると屎などといふ名を持つた人がいくらもある、黄金にも寶石にもまさる愛すべきわが子にこんな嫌な名をつけたのは、つまり名を人間の實體と信じた昔の日本人が、わが子可愛さの餘りにつけた鍾愛心の發露と見るべきである。

前述の如く、本名を知られると、おのれの死命を制せられることになるのは、人間だけではない、怪魔でも同じことである。

北歐のトイビッツ地方では、ムラウエといふ夢魔が人を襲ふとき、その名を知つてこれを唱へると、はうはうの體で逃げ去ると信ぜられてゐる、名を知つてゐる者の側にうろうろしてゐると命が危いからである。

「白澤圖」といふ書物に「厠之精名倚著青衣、持白枚、知其名呼之者除」とある、グリムの童話集その他によく現れる物語、即ちトム・チット・トットといふ怪物が乙女の爲に麻糸をつないでゐたが、乙女のためにその名をいひ當てられると、大慌てに慌てゝ逃げ出したといふ物語なども、この觀念に基いてゐるのである、つまり人間の世界である超人的世界にまで擴充し適用したのである。

「西遊記」に、金角大王といふ怪魔があつて、孫行者が襲つてくるといふ噂に恐れをなしてゐると、弟の銀角大王が不思議な瓢を持ち出して孫行者に戰を挑み「われ汝を一聲呼ばんに、汝よくこれに答ふるか」とたづねる、孫行者が怒りと答へ、自分の名を詐はつて「者行孫」と教へる、銀角大王は空中に躍り上つて聲高らかに「者行孫」と呼ぶ、孫行者は「者行孫」は僞名だから應じても差支へないと思つてこれに答へると、意外にも忽ち瓢の中に吸ひ込まれてしまつた、この不思議な器は、名の眞僞に拘らず凡そ答へるものは悉くこれを吸ひ込むのであつたといふのである。

この物語も、名に關する觀念信仰に基いたものであるらしい、しかし、假の名を知られても禍を受けるといふことは、話說者の作意であつて、民族本來の考へ方ではあるまい、恐らく瓢の不可思議な力を高調するために名の眞僞に據らずとしたのであらう。

人間が抱いてゐる觀念信仰が、一旦物語の世界にとり入れられると、轉がるごとに大きくなる雪塊のやうに、この周圍はいろんな傍系的な觀想が附着してくるものである。

……◇……

とにかく現代人はあまりに名を粗末に扱ひ過ぎてゐる、自分の利益とあれば、おかしいほど賣名の技巧にふけるくせに、名を惜みて行を愼むことには甚だ無頓着だと思はれる、未開人のやうな考へをもつことも要るまいが、いま少し自分の名と自分の心靈とを密接に考へるべきである。

# 春の鉢物と盆栽

## 作りかた一つで毎年開花　手入法いろ〳〵

野崎信夫

お正月の床飾りにと用ひた縁起物の梅、松、竹、福壽草等の盆栽や、または赤い實の美しい千兩、萬兩、南天、からたちばななど、初めのうちは手入がわからないと、花がすむと枯らしてしまつたり、枯れないまでも、來春には花が一つもつかなかつたりするのは、手入れが悪いからで、作り方一つで立派に毎年花をつけられるから、それらの盆栽や鉢物類の手入法をお話しよう、千兩や萬兩やぶかうじなどは放つておいてもよく實をつけるが、一番手入れのむづかしいのは何といつても梅であらう。

### 梅の盆栽

花後すぐ鉢から抜きとつて、根の土を落し、陽當りのよい肥えた花壇に地植とし度々肥料を與へると、木の勢ひがよくなつて、丈夫なむだ枝が數本出る、そのむだ枝は秋の末に基部から切つてしまふ、このやうにして育てると二月頃には幾分か花をつける花の數は最初の時よりずつと少く二割位である。

さて、その年は地植のまゝで花を眺め、花後芽が吹いてきた頃、鉢にあげる、その時古い根を幾分か切りつめ、眞土（三分）腐葉土（四分）砂（三分）を混ぜ合せた沃土を鉢に盛つて植つけをする、そして充分に灌水をすると、十日位で根付くから、夏の土用までに度々よく腐熟した油粕を施してできるだけ肥やしてやる、灌水もたつぷりすることだ。

そして土用の頃から鉢を物干の上とか屋根の上とかにおいてできるだけ日光に晒し、風に當てる。

土用明けまでの間に、油粕水肥を二、三回やり、今度は水の量を減じて土を乾かし、枯れない程度に水をやつておけばよい、土用明けの頃から、油粕の粉末を土の表面の一摘みおき、なくなつたら二、三回補充してやる、これを玉肥といふ。

枝は伸び放題にして、秋の末になつたら徒長した枝を短かく切りつめる、小枝（花芽のある枝）は僅かにつめておく、そして二度ほど霜に當ててから、フレームの中に取りこみ灌水につとめると、三年目にはもとのやうに澤山の花をつける、かうして培養したら木は勢ひがついてゐるから、弱らない以上は、鉢植のまゝでも土用のうちの手入れをよくすれば毎年花がよくついて段々と木振りがよくなつて來るものである。

### 福壽草

鉢植を抜いて見ると、きつと根の先が半分ほども切りこんである、だから鉢植のまゝにしておくと、その歲限りで枯れてしまふから、花がかすみ次第に、梅と同じやうに花壇に下し、二年ほど地植として肥培すると新しい根が充分に張るから、秋の末に根を切らずに淺鉢に腐葉土七分、砂三分を混ぜたものを入れ、それに植こみ、フレームの中で肥培すると、二月頃咲く地植の福壽草よりは早く咲くやうになる。

尚フレームがない場合にはミカン箱の上にガラスの金魚鉢を伏せ、箱の板の割れ目に目張りをして目的の物を中に入れて、晝間は陽當りの良いところに持出しておき、夜は家の中に入れる、出來ることなら薄く綿を入れたフトンのやうなもので覆つておくと結構フレームの代用をする。

### 雪割草

鉢植もその歲に駄目になるからひとかためのものを手にしたならば、腐葉土六分砂四分を盛つた淺い素燒鉢に植込んで花後薄い液肥を施し、夏は陽蔭において、水を切らさないやうに注意すると枯れないで翌春花を見せる。

### からたちばな

一寸千兩に似た植物で、五、六枚の光つた細長い葉を幹の頂上につけその下の小枝に、澤山の實をつける、果實の色には赤、黄、白などがある、草丈は五、六寸まで上品なものである、この植物は、實生から三年で美しい實をつけるから、花壇や鉢の中に實生（とりまき）すると作り易い。

淺い瀬戸鉢に寄植としたものは一寸いゝ盆栽になる、からたちばなは、千兩、萬兩と同じやうな縮物で百金兩ともいひ、葉に斑の入つたものもある。

### 松の盆栽

松の盆栽には種々あるが、一番作りやすいのは五葉松の類だらう、それから普通の黒松で、赤松だとか、錦松だとか、琰薬松、杜松のやうなものは作り難い。

松に限らず、どんな盆栽や鉢物でも、一週間以上も床の間に飾りつぱなしで、陽の目に當てないと、傷んでしまふから、冬でも一週間ぐらゐ室内で眺めたらば戸外に出して盆栽棚で培養する、寒氣を嫌ふものは、フレームへ取こんで培養を續ける。

松は四年に一回ぐらゐ鉢替へをすればよろしく、普段は陽當りと風通しのよい場所へ置き玉肥を與へて養ひ、水を切らさなければ丈夫に育つものだ、松は特に葉水といつて葉の上から灌水してやるとよろしい。

### 竹の盆栽

松竹梅の中で、いちばんむづかしいやうである、一年に二度（四月と九月）ぐらゐ鉢替へをする、そして澤山肥料をやらないと弱つてくるだらう。

### サボテン

サボテン類は割合に寒さに強く、冬の間は緣側の隅にとりこんで置いても、大丈夫冬を越すが、やはりフレームの中に入れておくのが安全だらう。

關西地方の冬暖かな海岸では、軒先にウチワサボテンとかオホサボテンのやうな高さ三尺から五尺位のものが、澤山地植にしてあるが、關東地方では寒さのために、サボテンの地植はできかねる、尤もヒモサボテンの鉢植のやうなものは、軒先に吊りさげておいても寒さのためにあまり傷まない、山口縣邊ではオホサボテンの類を垣根用樹として植付けてある家が隨分あるとのことである、葉にとげがあるため、ドロボウの用心になるからであらう。

サボテン類は、腐葉土と砂とを等分にまぜたものに植付け七、八月の頃には充分に水と肥料とをやり、その他の季節には、枯れない程度に水をやつてゐると、段々伸び肥つて澤山にふえる、サボテンは挿木でもよくふやすことが出來るから、よいサボテンとか珍らしいものとかを持つ人から、一、二枚の莖を分けてもらつて挿木にすると、いろいろの種類があつまり趣味深いものである。

倚鉢のチューリップやヒヤシンスや水仙のやうな秋植球根類は地上に芽が出なくても土の中に根を出してゐるから僅多でも鉢を乾してはならぬ　これらの鉢物には暖かな日に微溫湯を灌水してやるとよくフレーム內で育てると花が早く咲く、露地で芽の伸び過ぎたものは霜のために葉先が傷むから、土や切藁をかけてやるやうにする。

最後にフレームに就て一寸云へば、フレームは毎朝十時頃にガラス戸を少しけ明て乾いた鉢物には水をやり、日中はそのまゝにして風の通る樣にしておく、夕方は四時半頃にはガラス戸を閉ぢて莚か蓆を二、三枚重ねて懸け、苫を覆うて細引で止めておくことを忘れないやうにする、寒い夜ガラス戸を明け放したまゝにしておくと折角の丹誠も一夜で水の泡になつてしまふ。

なほ踏込（醗熱材料）のない家庭用のフレームでは、フレームの底の部分を少々掘りさげて、コタツ用の火鉢を埋め毎夕よくおこつたタドン一個をいけこんでおき、五德の上に小さなお鍋か金だらひをかけて、湯氣を立たしておくと、フレーム內の空氣が溫まり空氣中の濕氣が澤山になつて、草木のために大變よろしい。

# 線の切れた電球でモダンな花瓶が出來る

## ▽……作り方も簡單

線の切れた電球は大てい棄てゝおしまひになるやうですが、針金（十六番線）を使つてモダンな花瓶が作れます。作り方は先づ電球の口金（ネヂ）の先端の黒い部分を喰切りでガリガリと取り去り、それに續いて居る球内の線も取りのけてしまひます、次に針金は太いものですと却々扱へないものですし、殊に螺線になると強くなりますから、この場合十六番線位で十分です、螺線に卷く時には針金の端を丸くカギにして、最初の一卷はなるべく大きくしてカギの所に引かけ、再びもどつて逆に卷いてゆき、最後を口金の溝の所に卷き付けハンダ附けをして保たせます。

次に彩裝として電球には、煙草の銀紙をアラビヤゴム糊で貼り付けたり、又好みのエナメルを塗つて仕上げますと螺線の感じの面白いモダンな花瓶が出來上ります。」

# ラヂオ　けふの番組

【ＭＴＣＹ　新京放送局　四日（金曜日）】

◇朝◇

七、五〇　ラヂオ體操・入港船のお知らせ（大連）
八、一〇　ニュース・氣象通報
八、二〇　初等滿洲語講座（大連）講師秋父岡太郎
八、四五　朝の音樂（大連）
九、〇五　經濟市況（東京）
九、四五　建國體操
一〇、〇〇　家庭講座（大連）
一〇、二五　料理獻立
一〇、三五　家庭メモ
一〇、四〇　經濟市況（大連）

◇晝◇

一一、三五　經濟市況（大連）
一一、四〇　經濟市況（東京）
一一、五九　時報（東京）
〇、〇一　晝の演藝（レコード）
〇、三〇　ニュース（東京・新京）
一、〇〇　經濟市況（大連）
三、〇〇　經濟市況（東京）
三、四〇　ニュース（東京）
四、〇〇　ニュース・氣象通報（新京）
四、四〇　經濟市況（大連）
五、二〇　ニュース（鮮語）

◇夜◇

五、三五　獨唱（峯尖）　唄　金恩　ピアノ伴奏　朴勝百
一、追憶　二、アイ・アイ・アイ　三、吾が子よ　四、兒を思ふ　五、故鄕の空　六、窓際にて
六、〇〇　子供の時間（東京）世界偉人傳（第二回）ワシントン
六、二〇　東京放送童話研究會　コドモの新聞（東京）
六、二五　商業常識講座　關屋五十二　原島省五
七、〇〇　ニュース（東京）　ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇　國民歌謠（東京）
七、四〇　（東京）―內容未定―
八、〇〇　ピアノ獨奏（東京）―內容未定―
八、二〇　長唄（東京）―內容未定―
八、四〇　歌謠曲（東京）
九、〇〇　時事解說（東京）―內容未定―
九、二九　時報・ニュース・ニュース解說（東京）
一〇、〇〇　ニュース・氣象通報・告知事項・番組豫告（新京）
一〇、二〇　ニュース西放送
一〇、三〇　北滿の時間（哈爾濱）
アナウンサー　宮岡　野村



# 內本實、お鯉さんの歌謠曲六つ

伴奏　タイヘイ管絃樂團　【後八・四〇　大阪より】

## （一）內本實

### （イ）起てよ國民

（藪田義雄作詞　平林靜男作曲）

東亞の風雲荒くして、野戰攻城幾日ぞ、わが權益のあるところ、背信の敵打て懲せ（起てよ國民潔く、銃後の護りわれ布かむ）括弧內以下同じ

高粱みだれて果てもなく、征馬東にはた西に、わが皇軍のゆくところ、暴戾の敵なにものぞ

爆擊いくたび雲を呼び、山河破れて血をすゝる、わが空軍の衝くところ、兇惡の敵薙ぎ拂へ

慘風愁雨の繁くとも、やまと心は鐵かぶと、わが日の丸の立つところ、抗日の敵打て倒せ

### （ロ）あゝ新戰場

（藪田義雄作詞　乘松昭博作曲　平林靜男編曲）

風蕭々と颶く、新戰場の月蒼し、屍の山に血の河に、蟲の音ほそく殘るのみ

彈丸雨と降る中を、戰ひ勝ちし幾日ぞ、神州男兒ゆくところ、功名手柄常にあり

高粱なびく劍風、朝に西の城を拔き、夕に北を攻め落す、敵兵いまぞ影もなし

軍馬は月に嘶きて、露營の夢も醒めがちに、待たるゝ明日よ進擊よ、湧き立つ胸をいかにせむ

### （ハ）赤城追分

（島田芳文作詞　大村能章作曲）

上州よいとこ南をうけてよ、なびく不二やも赤城おろしにそよ〳〵と

赤城晴るれば沼田は元氣よ、さをか勇めば唄は千里の野をかける

山であかいは紅緒の笠よ、咲いてうるはし赤城つゝじは山でらす

以上伴奏指揮　村上濤

## （二）お鯉

### （イ）涙をおさへて

（三井鴻介作詞　倉若晴生作曲　和田健編曲）

昨日も今日もあの峯に、なにかわびしい霧がふる、啼いてくれるな山鳥よ、涙おさへてゐるものを

さよならさらば達者でと、盡きぬ名殘りの峠みち、あれは去年の夏の頃、想へば夢のこの六月

夜毎に胸にひゞくのは、あの日門出の靴の音、瞼の奧に殘るのは、笑つて行つたその姿

間もなく春の峠路に、さくら咲く日は近づけど、戰地は零下三〇度、便りを讀めばついほろり

### （ロ）塹壕夜曲

（西岡水朗作詞　飯田三郎作曲）

故國を出たのは花の春、戰する身の時知らず、進み進んで行くうちに、いつか戰地は秋の暮

風にはためく高粱に、すはと目覺めて銃とれば、敵のトーチカ隣もなく、曠野千里の影寒し

明日の戰の功名を、戰友に負けじと語り會ふ戰友と寢との日本刀、月にかげせば露深し

### （ハ）最後の乾杯

（西川林之助作詞　飯田三郎作曲　草笛滿夫編曲）

あゝ朔北の夜は更けて、寒さぞつのる塹壕に、いまぞ最後の盃を、交す決死の勇士たち

さやかに顏は見えざれど、たがひに手と手握りしめ、これが最後だいざ友と、口に言はねど胸のうち

この時隊長立ち上り、それでは皆たのんだぞ、君のみためだ死んでくれ、俺もあとから行くほどに

言葉はいとゞ低くけれど、熱涙溢る眞心に、覺悟定めし大丈夫の、意氣こそ敵の天を衝く

さらばよ戰友よ暮はじの、隊長殿と手を擧げて、闇に消えゆく影いくつ、あゝ壯烈の決死隊



# 三八年型シボレー改良

今回、日本ゼネラル・モータース株式會社に依つて發表の一九三八年型シボレー新車を通觀して先づ注目されるところは、非常時下の要望に應へるといふ見地から專ら經濟と堅牢耐久を主眼として劃期的な改良が完成され流石に傳統を誇る古豪車の面目を遺憾なく發揮してゐることは寧ろ商業常識を超越した大局的な見地から大いに好感を以て迎へられてゐる

右新シボレー乘用車及びトラック・シャシーの主要特徴は左の如くである

…一九三八年新シボレー乘用車の部…

○モデル　マスター・セダン及びトランク附マスター・セダンの二種でホキールベースは何れも一一二・1/4吋（二、八五七米）

○外觀　モダンなオーナメントを配した燦然たるクローム鍍金水平バーのラヂエーター・グリルとスマートなルーバーに始まる流麗な外觀美は蓋し新型大衆車界の壓卷であらう、即ち前面より見ればフードの上がゆるやかな曲線を描いてグリルに角にかぶさり、グリルは角をとつた楯のやうに氣持よい圓いV型をなしこれに燦然としたクロームの水平線狀のバーが流れ、そこに群雷の地にクロームの文字を現はした楕型のシボレー・マークが輝いてゐる

○クラッチ　新型シボレーの最大改良點の一つで、膜狀のダイヤフラム・スプリングと十八個のフインガーを以て根本構造とし（一）操作が非常に容易で二割五分も輕くなつた、（二）作動が極めて圓滑確實で（三）プレートの負荷が平均した、（四）構造が簡單堅牢で耐久力に富む等、新クラッチの改良は劃期的のものである

○エンヂン　カーブレター及びヴァルブ機構の改良とクラッチ及びフライ・ホキールの改良に依つてガソリンは著しく經濟となり且作動が非常に圓滑になつてゐる事は特に注目に價する　排氣ヴァルブとアルブスプリング、ヴァルブ周圍の傳熱法の改良に依つて排氣ヴァルブの燒つきや曲りを防止し、ヴァルブ・ヘッドの改良に依つて熱の傳達が良くなつてイグニションの早期點火を除く、ヴァルブ・スプリングも改良され九卷のコイルから成つてゐる　冷却裝置ウオーター・ポンプベヤリングの面積が廣くなりローター・シャフト及び同ブッシングが長くなつて耐久力を增し、ファン・ベルトの負荷が改良され潤滑法も改良されてゐる　冷却裝置サーモスタットメンバーの底部をU字型斷面とし、下方の底にリベット附けにして堅牢になり且エンヂンのウオーム・アップを早くし作動が圓滑になつてゐる

○始動モーター　從來ぜ社製高級車にのみ使用されてゐた新型始動モーターを採用した、此の新型モーターはエンヂンが掛かるまで確實にフライ・ホキールのリングギヤと嚙合ふから冬季又は寒地に於ける始動には特に便利である

○ゼネレーター　高能率を以て定評あつたシボレーのゼネレーターは新に電壓調整器を備へ更に高率を高めた即ち一九三八年型は最高平均發電能力廿八アンペアで、前年度の十九、二アンペアに比べて非常な進歩を示してゐる

○スプリング　リヤスプリングはアクスルとの取附けに新しく生ゴムを挿入して絹纖してあるので、路面の衝擊を緩和するは勿論、路面の騷音を著しく減少する　またこのために滑油が不要となつた、これ等の改良に依つてシボレーの乘心地は益々良好となつた

○その他　スチヤリングの改良、後部トレッドの增加、アクスル・シャフトの强化ハンドブレーキの改良等、重要改良點は乘用車のみにて實に百三十五ケ所あり、その凡てが現下の業界に問題となつてゐるガソリン消費節約問題に對して解決の鍵となつてゐる事とて業界の期待は大きい

…一九三八年新シボレー・トラックの部…

○モデル　新シボレー・トラックは非常時下の要望を滿たすべく經濟と堅牢耐久を主眼とした苦心が窺はれ、モデルはトラックの中堅をなす一三一・二分の一輕量運搬車として定評ある一一二吋のコンマーシャル・シャシー一一二・1/4吋のライト・トラック等六種を揃へてゐる

○エンヂン　クラッチ及びカーブレターを始めとするエンヂン廻りの重要改良點は前述の通り乘用車と同じものであるが、本年のトラックは爲に、經濟に、耐久性に何れも劃期的の改良が施してゐる事が注目される、カーブレターには平衡式通孔と、新チョーク・ヴァルブが裝置され、凡ゆる運轉狀態に於ても完全な氣化作用を行ふものである　冷却裝置　新冷却裝置はセントリ・ヒユガル・ポンプによる循環式で取引し自由の獨立せるポンプが裝置されてゐるか。（一）ローター・シャフトが二分の一吋長くなつた。（二）ブッシングが長くなり耐久力を增加。（三）ファン・ベルトの負荷が改良されてブッシングが永持ちする等、冷却裝置の大改良を窺はれる。

○エンヂンの裝架法　新型トラックはエンヂン後部裝架法が著しく改良され、非常に堅牢且つ耐久的になつた即ち各部裝架プレートは厚くなり、中央に向つて各端がフランヂされてゐる、また硬質ゴムの使用更にゴム部分を卷く方法等新エンヂン裝架法は全面的に亙つて强固となつた

○クラッチ　根本的に新設計のクラッチは膜狀のダイヤフラムスプリングを基礎としたもので、內部に向つて細くなつてゐる十八個のフインガーを以て構成されてゐるものであるが、構造の簡單、堅牢耐久を誇るものである。またこの大改良によつて踏込みは容易となり從來のものより二割五分も輕くなつた

○スターチング・モーター　新設計のスターチング・モーターは、機械的ピニオンの益りを有し、エンヂンが掛るまで確實にフライ・ホキールのリング・ギヤと嚙合ふから冬期に於けるエンヂンの始動は極めて正確となつた

○許容總重量（一三、三〇〇封度）　フレーム、スプリング及びリア・アクスル等が益々頑丈堅牢性を增大したため、貨物積載量の增加となり、トラックの運搬能力が著しく高めてゐる　以上の如く新シボレー・トラックの設計は經濟と强力堅牢の二大要點に努力を傾注してゐるが、その他、强さとスタイルを主眼とするダイキヤス製新型ラヂエーター・グリル、シャシー、排氣裝置等、トラックの生命線に全面的に新研究に基いて專ら堅實を旨とする十一ケ所の改良が加へられてゐることは、燃料節約が實施されてゐる今日、非常時に適せるトラックとして好評をうけるものと見られる

……入選佳作……

## 心影

井上一郎

N療養所――からした所は考へやうによれば、一つの社會であり人生の縮圖でもある。そして其の慰安室は又社交場であり娯樂場でもあると云へない事もない。

私はそこで靜枝を知つた。それはその年もあと幾日も殘さない『クリスマス』の夜だつた。

輕症な患者たちの手に依つてなされた慰安室の裝飾は、赤や青の色とりどりの色紙の光に照らされて、より一層の効果を擧げて居た。一段と高い壁の上の方には『クリスマス・イヴニング』と英語で書いた大きな字が、私等を見下ろしてゐるやうに貼られてあり、私等の高さ位の周りの壁には、藝術を愛する患者たちのアマチュア寫眞がずらりと一列に横に並べてあつて、素人設計者たちの並々ならぬ苦心も察する事が出來た。

私は同室の者二、三人と出掛けた。もう相當の患者たちで室のあちこちは埋められて居り、私の顔見知りの二、三の者は、てんでに愛用の寫眞機でパチパチ此の美しい夜の景色を撮つて居た。

女の患者たちの顔もかなり見えてゐた。彼女たちはつまらなさそうに椅子に腰かけて周圍を眺めたり、隣りの者にヒソヒソ話しかけたりしてゐた。私は『オヤ！』と思つた。彼女たちの一番右に腰かけてゐる女に目が止つた。私は此の病院に來てからもう三ヶ月以上にもなるし、慰安室にも度々姿を現はすので、大抵の人には見覺えがあるのだが、彼女にはついぞ會つた事もないのだ。それも彼女が彼女たちの誰よりも、ずば拔けて美しくなかつたら、或は私もチラッと通り見しただけで、別に注意を傾ける程の事もなかつたに違ひない。

彼女の顔は別にこれといつて特長のあるものではなかつたが、漆黑な髪は頭の脊から二つに分けられ、その分れた二つの髪はおさげ風に編んで彼女のふくよかな胸のあたりにぶら下つて居た。

私はそんなあどけない少女風な姿をしてゐる彼女を見たにも拘らず、何故ともなしに、彼女はひよつとすると誰れの『囲ひ者』なのかも知れないと、一人ぎめして了つて居た。それ程彼女の顔とおさげとは全然調和のとれないものでもあつた。然しさうした調和のとれないものであつても、彼女の躰全體から受ける感じは決して不自然なものでなく、あでやかに、寧ろ一種の妖氣さへ含んでゐるやうに思はれた。

彼女も他の女たちと同じやうに別に何するでもなく、ぢつと腰かけた儘であたりをながめてゐた。ふと彼女の視線が私の瞳と一瞬かち合つた。私は慌てゝ目を外らした。私は、私のこのはしたない動作が誰かによつて認められてゐはしないかと、そつと周りを見廻してみたが、誰もそんな事に氣付かないらしく、思ひ思ひに振舞つてゐるので、私はホッとした氣持になつた。暫らくして同室の一人が「つまらないから歸りませう」と言つて私を誘つたのを機會に、まだ居たいと思ふ心はあつたが、何だか救はれたやうな氣になつて急いで病室に歸つて來た。

かうして私は彼女を知つた。まだ言葉も交さない彼女ながら、彼女と一つ棟に住んでゐるといふ事が、何だか心愉しいものに思はれた。

私が彼女と言葉を交すやうになつたのは、それから半月許り經つてからであつた。それも私が以前から知つてゐる（といつても入院してからだが）時子を通じての事だつた。

そこで始めて私は、彼女が靜枝といふ名前である事や、年は二十で時子と同室であるといふ事などを知つた。だが私に靜枝と話し出したのがどんなきつかけであつたのか、はつきり思ひ出せない。たゞなんとなく――そうだ唯なんとなく話し始めたといふのが一番適切な言葉だらう。

だが私は、時子にそれとなく訊ねた結果により、あの『クリスマス』の夜に感じた私の第一印象が的を外れてとんでもない方向に走つてゐた事を悟つた。靜枝は勿論『お囲ひ者』なぞではなかつた。靜枝の父親はS市に相當大きな化粧品店を開いてゐるとの事だつた。だから所謂「良家の令嬢」と云はれる種類の一人なのだ。私は第一印象なぞあまり當にならないものだなと人知れず苦笑したものだつた。

（つゞく）

## 少年時代に讀んだもの

多日雜記 3　大内隆雄

少年時代、それもまだ小學校時代であつたのだが、その頃に讀んだもので今なほ記憶に殘つてゐるものがある。その頃、僕は『小學生』といふ雜誌を取つて居り、また近所の青年から例の『立川文庫』を借りたりして、何でも彼でも手當り次第に讀んでゐたのであるが、その中でいはば純粹の文學ものと言へるものも二、三讀んだのであつた。

その頃、『アカギ叢書』といふ今の岩波文庫をもう少し大衆向きにしたやうな刊行物があつたのである。これは僕らより稍年長の人のうちには懷しく思ひ出す人たちがあらう。全譯なんかではなく、梗概を書いたやうなものだつたと思ふのだが、僕が純文學と言へるものを讀んだのはこの『アカギ叢書』によつてであつた。

その一つは『復活』であり、も一つは『思ひ出』であり、第三は『ドリアン・グレイの肖像』であつた。『復活』にはたしか松井須磨子の扮したカチユーシヤの寫眞が挿入されてあつたと思ふ。

『思ひ出』がやはり一番平易で、氣持よく讀まれた。それにくらべると『復活』は難しかつた。よく理解出來なかつたのである。そして『ドリアン・グレイの肖像』に至つては、何とも氣味が惡く、讀み終へはしたが、あの最後の繪を短刀で突き刺したその瞬間自分が死んでゐたといふ物語は長い間惡夢みたいに怪しく思ひ返された。後年ワイルドのあの小説を英文で讀んだ事もあつたが、依然少年の日の印象が殘つてゐて變な氣持であつた。

それでも今思ふのだが、僕にとつては若い日にこのやうな作品に觸れることが出來たのは大變しあはせだつたと考へるのである。たしかにそれらの作品は、『立川文庫』なにかとは全く違つてゐた。一體に香氣の高いものがあつた。

これらの本を僕にもたらしたのは、都會に出てゐた姻戚の年上の女であつた。田舍町の僕の郷里に、彼女はそのやうな「文明」をお土産に持つて來てくれたのである。

中學の一年になつた時、ませた舊友がゐて菊池寛や石川啄木を敎へてくれた。思へば、まだ菊池寛が賣り出しの頃であつたらう。『文章倶樂部』といふ雜誌が新潮社から出てゐて、色んなことを學んだものであつた。

今の小學生や若い中學生など、どんなものを讀んでゐるであらうか。讀むものは澤山あるのであらうか、果して彼らは最もすぐれた滋養をそこに得てゐるであらうか。僕たちの時代とは條件が全く異つて來てゐることを感ずるのだが、いゝすぐれたものを讀み得るものが幸福であることには間違ひがない。賣らん哉主義で數多く生産される本の洪水のなかで、最も優秀なものを身に附けることが大事であると思ふ。

僕たちの頃と比べれば、彼等は讀書以外にも種々攝取するものがある。映畫といひ、ラヂオといひ、僕たちの時代僕たちの周圍には存しなかつたのである。

過ぎた十餘年、數多くのものを讀んで來たものであるが、僕の讀書史の第一ページは華かに色彩られてゐることを回想する。（一、三〇）

## クリスマス夜のカチユーシヤ（上）

＝黒龍江今昔物語＝

小森丈夫

○　○

カチユーシヤ 可愛いや
別れのつらさ
せめて淡雪解けぬ間に
神に願ひを
ララ
かけませうか

之は東歐露西亞で有名な文豪レオ・トルストイの小説『復活』の中で、若き青年士官ネリユードフが可憐の乙女カチユーシヤと別離を惜しむ際の唄として現はれるものであるが、そのネフリユードフの情熱的な戀は永く續かずして間もなく淡雪のやうに消えた命を捧げた戀を裏切られた純情の乙女カチユーシヤは、其前途が全く闇となつた。そして所謂『闇に咲く女』としてのカチユーシヤの姿を我々は見たのであるが、當時の露西亞の法律は、彼女を賣淫罪の名に依つて罰した。

○　○

花子　アラ、可哀そうに

太郎　僕もさう思ふ。

花子　カチユーシヤは何んな處罰を受けたの。

太郎　現代社會の法律には島流し刑と云ふものは見出されぬやうであるが、カチユーシヤが名花一輪の花瓣をホロリと散らせた時代には島流しと云ふ刑罰があつた。

花子　だつて太郎さん。露西亞は大陸ですもの、相手がなくては戀も出來ないやうに、島のない大陸ぢや、島流しなンか出來ないぢやないの。

太郎　君は露西亞や滿洲を旅した事がないンだね。だから、そんな事を云ふ。日本の牧逸馬も嘗て『海のない港』と云ふ小説を書いて、人波の寄せては返す都會を『港』と呼んだが、『港のない島』だつて多いもンだよ。假りに、西比利亞や滿洲に來て見給へ。人一人住まぬ奥地で暮すと、勝太郎の小唄でもあるさいが、

……島で育てば
……娘十六戀心

馬鹿に淋しくなつて、誰でも『島の娘』のやうに、人を懷かしがるものだよ。

## 觀察の眼

―支那を見て來た諸氏の報告から―

多くの作家、評論家などが動員されて戰爭を見に行つた。それらの諸氏がやがて書いたものを見てゐると、いかにも十人十色、恐らく同じ出來事を見ても彼等は一々違つた風に報告したであらうと思はれる程である。

そのうちで、次のやうな一節が私の眼を惹いたのである。それは支那人の日本人に對する態度が變化したことについて書いたものであるが

「……それで安心はできないやうに思ふ。支那人の「時勢」に順應する力は恐ろしいものだといふことを知らさへすればいゝのである。彼等は、少しも變つてゐないと私は、判斷してゐる。保身の術を心得きつた民族の、季節的な化粧を見るばかりである。たゞ、日本人などに、それがどうかすると彼等を與し易しと感じさせる場合がありさうだ。忍ぶべからざるを忍ぶ、その程度が、あまりにわれわれとかけ離れてゐるからだ。日本人ならば齒を食ひしばるであらうところを、彼等は、すぐに後を向いて舌を出すところを、彼等は、夜、寢床へはいつてからでもなければ、それをやらないだらう。」

これは相當に觀察の眼を働かせた人の書いたものであることが判る。岸田國士の「北支日本色」（『文藝春秋』二月號）から深い注意で支那を見て來た者が數多くあつたであらうか。省察を要するであらう。

（多々羅薫弘）

### 近頃誤迷惑

「父と娘」を書いて依然元氣のある所を示した今村久米子、曾つて某誌では中村久米子とかなんとか誤植されてゐたが今度も某紙では何んとか名前を誤られてゐた

▼別に誤られ易い名前でもないのだが、どういふわけか、彼女に限つてそんな破目にあふのである

▼これでは「名前と娘」といふ小説でも書かねばなるまい、―なにまだ娘か？つて、そんな野暮な事は言はぬものなり

### 書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯部宛一部御寄附相成度し（係）

△發明の滿洲（一月號―發明鈴木梅太郎「作學と發明」渡邊瑞彦「發明と軍事」張燾「民國工業所有權に就て」柴野爲亥知『素人の夢』志賀寧「K辨理士の憂鬱」等を揭載（新京特別市大同大街康德會館內、滿洲發明協會、四十錢）

△國民法律顧問（二月號―竹下正雄「一時效の話」片山保斗里「夫婦の話」誌上鑑定室、法律用語解、法律漫談等（東京市荒川區尾久町五ノ一一八一、國民法律顧問會、二十錢）

△治療學雜誌（一月號）綜說、論說、講演、纂錄、諸叢の諸欄に分つて各方面の專門家による研究の結果を載せてゐる、菊判百三十二頁（東京市本郷區龍岡町三一、治療學雜誌社、五十錢）

# 乳兒を警戒せよ 消化不良の季節

## 母乳兒でも油斷は禁物です 吐乳と下痢に御注意のこと

若葉の色が日增しに濃くなつて參ります。爽かな初夏です。しかし乳兒に取つては怖ろしい消化不良の季節が漸く迫つて參りましたのです。濕度と共に溫度も高くなり、既に胃腸は弱り、消化力は衰へて來ます。この場合榮養方法を誤ると忽ち幼兒は消化不良を起して、乳を吐く、青便を出す、下痢を起す等生命の危險に瀕するのです。

**我國** は乳幼兒の死亡率の高い點で世界有數ですがその裡の四割を占めるものが實に消化不良であると言はれますこの戰慄的數字の裏には、いかに多くの母親の涙が滲んでゐることでせう。消化不良位と輕く見る習慣だけは是非改めたいものです。

母乳兒の消化不良は殆ど母親の不注意、例へば不規則な授乳や呑ませ過ぎから起ります。人工榮養兒は過飲又は牛乳の變敗、普通食餌では脂肪又は含水炭素の過食から起ります。そして特に人工榮養兒は重症の經過を辿るのが常です。

**大體** の症狀は母乳兒ならばまづ乳を吐く、食慾が減る、便の回數が殖え、粘液又は顆粒を混じ、時には青便臭氣ある黃色水樣便を洩します。腹部は張りますが、熱はないのが多いのです。人工榮養兒は反對に微熱があり、乳を飲みたがるが、飲むと嘔いたり、下痢を起します。その便は所謂不消化便で、形はどろどろで粘液や顆粒があり、色は灰白色であつたり、または青便であつたり、臭氣は強く、回數も殖えます。この場合治療を誤ると、どんゝゝ體重が減少して、消耗症に移行し、または心臟や腦を冒して所謂中毒症に陷ります。

**斯樣** に消化不良症が起つた場合の應急手當と致しましては、母乳兒は規則正しい授乳または一回の哺乳時間を減らし、時には十二時間位の絕食療法を行ふのですが、人工榮養兒はさう簡單には參りません。母乳兒にしろ人工榮養兒にしろ、消化不良は輕いうちに早くお手當なさることが第一番で、家庭で出來る消化不良の豫防または治療法としては昔から定評のある宇津救命丸のやうな小兒の專門藥を與へるのが一番安全で効果的であります。乳を吐く、便が少し惡いと言ふ樣な消化不良の初期に與へると多くは重くならずに癒つてしまひます。

**宇津** 救命丸は純和漢藥を主劑とした副作用のない小兒藥で、單に消化不良や青便に奏効するのみでなく、胃腸の機能そのものを丈夫にする作用が優れて居りますから、平常からお與へになりますと、怖ろしい消化不良を未然に防ぎます。金色小粒の服み易いお藥で、消化不良の外カン、ムシケ、ヒキツケ、智慧熱、夜泣き、麻疹等にも大變よく効き弱い體質を丈夫にする理想的な小兒強壯劑です。人工榮養兒には勿論、母乳兒にも常藥としてお與へになれば、胃腸も健全になり伸びやかな生育を促します。

因に宇津救命丸の藥價は二十錢より拾圓迄各種あり、全國藥店デパート藥品部に販賣されて居ります。總代理店は東京市日本橋區本町二丁目株式會社玉置商店（振替東京七二番）です。」

## 指を吸ふ癖を治せ！

☆指を吸ふ癖は赤ちやんが胎内から持つて來た反射作用の一つで生後三四ヶ月からポツポツ吸ひ始めますが、これは惡い癖ですから是非早い裡に矯正する必要があります。

☆この癖は第一に有害なバイキンを口の中へ運ぶ媒介となります。又口や齒牙、指の形を惡くします。そして之を治さないで置くと、大きくなつてから爪や指を嚙む癖などと結びついて、神經質になります。

☆ですから指を吸ふ癖は生れて間もないうちに矯正するのが一番よいことです。早くから赤ちやんの手の操作に注意して、その手を動かすやうに躾けるのが唯一の方法ですがよく指を吸ふ頃におしやぶり等を與へるお母樣がありますが、賞めた話ではありません。

# 幼き命を蝕む

## ☆……麻疹や百日咳が流行

幼兒の可憐な生命を蝕むハシカが今年は全國的に流行して居ります。國都新京市下だけでもハシカに生命を奪はれた幼兒の數は今年に入つてから既に六百名を突破し殊に四月は三百五十名、五月になつてからは更に增加の形勢を示して居ります。

**麻疹** は一生に一度は必ず罹るものとして、一般にこれを輕視する傾きがありますが、ハシカは決してそれ程輕い病氣でなく、殆ど凡ての臟器が冒されて、身體の抵抗力を著るしく低下させます。

この病氣のあとさきには潜伏性の結核が誘發したり、或は又ヂフテリー、消化不良、百日咳、肺炎、氣管支炎などを併發してともすれば生命の危險にまで導くことが屢々あります。

麻疹中の看護は勿論、豫後も安靜にして、宇津救命丸の樣な抵抗力を強める作用があつて、麻疹によく効くお藥を與へると、餘病の併發を未然に防ぐことが出來ます。

**百日** 咳も昨今かなり猖獗してゐるやうです。これはその名の示す如く非常に經過の長い病氣で、その間患兒を苦しめることは非常なものです。又經過中に肺炎や腦膜炎を起して一命に關はることも稀でありません。一般に平常から榮養狀態の惡い子は色々な合併症を起し易く、又重くなる危險性を持つて居りますから此際充分の御注意をなさらなければなりません。

**家庭** でのお手當としては室の通風、採光、保溫に就いて注意を拂ふと共に、呼吸器を丈夫にする小兒藥として定評ある宇津救命丸を服ませて下さい。本劑は和漢藥特有の效果で、咳の發作を和らげ、經過を順調に導くと共に、惡い病氣の併發を防ぐ作用があります。お醫者樣の藥と併用しても構ひません。」

# 神經質な子に誰がする？

## お母樣にも責任

☆泣き出したら聞かない、怒りつぽい、物に怯える、癇が強くて困る、さうした神經質の子供が近頃非常に多いやうですが、それは一體誰の責任でせうか。

☆それには神經質の原因から調べて見なければなりません。まづ神經質には二樣の原因があります。一つは體質、一つは環境です。體質とは兩親から受け繼いだもので、環境とは都會の雜音とか刺戟とか育兒の方法です。

☆從つて子供を神經質にするのは大部分兩親さんの責任だといふことになります。にも關らず一般の家庭ではよく泣虫だと言つては叱りつけ、聞かないと言つては怒鳴りつけたりしますが、赤ちやんに取つては全く無實の罪で、これ位迷惑な話はありません。

☆だとすれば神經質な子供ほど、より溫い愛情で包んでやらねばならぬことがお判りでせう。成可く刺戟を與へぬこと、體質を改善すること、昔からカンの藥として有名な宇津救命丸の樣に、昂奮し易い神經を鎭め、體力を強める小兒藥を適當にお服ませになること、斯くして神經も鎭まり、體質も強壯になれば子供は自然に朗かになります。

# 閑院參謀總長宮
# 努力功績御嘉賞
## 優渥なる御言葉を賜ふ
### 電々の

【東京國通】閑院參謀總長宮殿下には今次事變における遞信省ならびに滿洲電信電話株式會社の努力功績を嘉せられ優渥なる御嘉賞の御言葉を賜つた

△滿洲電信電話會社に對する御言葉

夙に關東軍指導の下に鋭意國防通信施設の完備に努力しありしその社は、支那事變の勃發とゝもに所命の人員資材を戰地に急派し北支、蒙疆並に滿洲における通信及び放送實施の任に當り常に機に投じ軍の要求を充足し克く國策會社たるの眞價を發揮し軍の作戰に遺憾なからしめたるは洵に感激に堪へざるところなり、今や新たなる情勢に基きその本然の使命に復歸するに當り總裁以下一同の勞苦を多とし特に敵彈病床に殪れたる者に對し深甚たる敬弔の意を表す惟ふに國際四圍の情勢は益々國防施設の充備を要するものあり、宜しく今次事變の體驗を基礎とし愈々その機能の充實發展を圖り以て負託の重任達成に邁進せんことを望む

## 全社員の光榮 更に使命全ふ
### 廣瀨總裁恐懼して語る

閑院參謀總長宮殿下より優渥なる御嘉賞の御言葉を賜つた電々會社では總裁以下全社員痛く感激、今後とも通信報國の使命に向つて邁進すべく決意を披瀝してゐるが右に關し廣瀨總裁は謹んで左の如く語る

昨年八月當社では關東軍の作戰に從つて軍の通信整備の重任を帶び一部社員は直ちに出動、軍と行動をともにし、その指揮を仰いで活動したところ今回畏くも參謀總長宮殿下より御嘉詞を賜はり恐懼してゐます、これは單に出動社員のみならず全社員の光榮であり有難く拜受し全社員は益々獻身的努力を以て通信報國の使命全ふを期してゐます

なほ同社では本日本社講堂に於て御言葉を在京全社員に御傳へするとともに參謀本部宛御禮の電報を發することになつた

# 市公署、協和會で
# 市民總動員計畫
## 協和會各分會、日滿國婦町會等
## 各組織網を有機的に連絡して

昨年家庭防護隊結成され防護團、消防隊と國都の空を護る三段構への防空網は完成されたが、更に一層これが完璧を期する爲全市に網の目の樣に限なく張られた協和會各分會國防婦人會、國防婦女會並びに昨年末新らたに設けられた特別市の區制、町會制等に依るあらゆる組織網を有機的な連絡のもとに總動員し一旦有事の際に備へるべく市民總動員計畫を樹て目下市公署協和會の兩者間に於て研究が進められてゐる

### 協和會で 吹奏樂團編成

協和會首都本部では今後協和會主催の行事に使用する目的をもつて分會員中より同好者及び音樂に經驗あるものを募り、協和會吹奏樂團を編成することゝなり、二月十五日午後四時より協和會館第二會議室に於てこれが編成準備打合會を開くことゝなつた

### 區法院調停委員 更に三名增加

協和會首都本部推薦の區法院調停委員は五日選任式を擧行する運びとなつたが、首都本部では委員推薦の根本方針として出來るだけ會務職員の推薦を避けて來たが區法院側の再三に亙る希望に依り三日午後二時より再協議の結果、首都本部事務長古海忠之、本部總務科長相原清喜、會務職員殉非隣作の三氏を推薦することに決定、直ちに區法院側に名簿を送附したが、これで國都新京の各民族、各職業を網羅する區法院調停委員の總數は全部で八十二名に達し今後の活躍が期待されてゐる

### 國婦新京支部 臨時總會

國防婦人會本年の方針に對する重大協議を決定する同會新京支部臨時總會は三日午後一時より西廣場滿鐵倶樂部にて開催された、約一千五百名の會員は滿堂に溢れ定刻山本副支部長の開會の辭に始まり東方宮城遙拜の後皇軍の武運長久を祈る一分間の默禱をさゝげ、國歌奉唱の後關東軍片倉參謀の滿洲國建國精神の講演に移り續いて梶浦中佐、伏見少佐何れも治廢實施後の新情勢を說明、民族協和大同團結を強調して協議に移り東條本部長、星野支部長等交々意見の發表があつて終了、一同「銃後の花」を合唱して「事變ニュース」「海軍作戰記錄」等の映畫に皇軍の奮鬪を偲び好成績裡に午後五時閉會した

### 押川調査官迎へ 滿鐵座談會

內閣企畫廳調査官押川一郎氏は四日午前八時十分の列車で來京ヤマトホテルに投宿するが滿鐵支社では午後四時から支社に於て同氏を中心に座談會を開くことになつた

# 駐滿海軍部に
## 山澄侍從武官を御差遣

【東京國通】畏きあたりでは滿洲警備その他重大任務に活躍中の旅順要港部および駐滿海軍部の軍情視察のため三日左の如く山澄侍從武官を御差遣の御沙汰があつた

同武官は來る十三日東京發渡滿、聖旨、令旨を傳達各地の軍情を視察しました將兵御慰問の御思召による清酒及び御紋章附煙草等の御下賜品を傳達して三月はじめごろ歸朝の豫定である

# 軍犬買入れに現れた
# 非常時局の反映
## 獻納犬や購買價格の低下等

關東軍々用犬購買は三日午前十時から軍犬協會新京支部訓練所で執行された、購買官本間獸醫少佐から購買に關する說明があり檢査に移り申込犬アルフ號（村岡）アモール號（西山）エック號（高月）ベルー號（三浦）の四頭を購買したが、非常時局を移して賣却者が國防獻金の意味で最も低廉にて購買に應じたのとロード號（赤澤）エス號（熊谷）の二頭の寄附犬があるなど購買官を感激せしめ正午終了、それより軍犬育成所石井氏の訓練實地指導、原氏の飼育管理に關する有益なる講話があつて四時過ぎ解散午後七時から新京記念公會堂にて本間購買官を中心に支部月例座談會を開き訓練並に飼育管理蕃殖其他につき質疑應答をなし多大の效果を收めて終了した

### 萬壽節祝賀宴 順序變更

萬壽節祝賀宴は既報一部の順序を變更して六日正午から左記により日滿軍人會館において行はれる

一、着席　一、開會　一、式辭　一、滿洲國々歌合唱　一、祝辭（橋本協和會首都本部長）　一、開宴　一、皇帝陛下萬歲（張國務總理）　一、閉會

尙ほ會費は五十錢、申込先きは協和會首都本部、市公署庶務科、同祝町派出所である

# "福は內 鬼は外"

立春の前夜三日は節分で寒があけ新京神社は朝來厄拂祈願に參拜する人々が社頭を賑した、宇多天皇の頃都を荒す鞍馬山の鬼を封ずる爲に炒豆で鬼の眼を打潰したといふ言傳へから來た慣はしの豆撒きは午後七時半より始められ氏子總代の列席を得て植村神職祭主として嚴肅に祭典を終り八時氏子總代が年男となつて「福は內、鬼は外」と大聲で叫びながら豆をばら〳〵と四方に撒くと、待構へてゐた人々は自分の歲の數だけの豆を拾はうと右に左にとひしめく、ざわめきの聲は遠く谺まして九時半第二回の豆撒きが更に行はれ深夜まで社頭は賑はつてゐた、此の日各寺院もそれ〴〵厄除星祭を行ひ豆撒きをしたが家庭でも一家團欒お祖父さんから子供まで總出で此の行事を樂んで中には時局柄玩具の機關銃で豆をばら〳〵と撒いたユーモア風景も見受けられた、いつもならお化けの變裝で大賑はひの不夜城ネオン街だけは自肅自戒の聲に押されてか何の風情も見せなかつた

# 事變發生以來
# 六九二機擊破
## ＝大本營海軍報道部發表＝

【東京國通】二日午後三時半大本營海軍報道部發表

一、昭和十三年一月わが海軍の擊破せる支那飛行機數は（一月卅一日の調査に依る）擊墜確實なるもの廿七、稍や確實を缺くもの六、計卅三、地上爆破の確實なるもの七十八、稍や確實を缺くもの三、計八十一、合計確實なるもの百五、稍や確實を缺くもの九、總計百十四に達し、わが損害は二である

一、事變發生以來のわが海軍の擊破せる支那飛行機數は擊墜確實なるもの二百六十八、稍や確實を缺くもの廿三、計二百九十一、地上爆破の確實なるもの三百六十三、稍や確實を缺くもの卅八、計四百一、合計確實なるもの六百卅一、稍や確實を缺くもの六十一、總計六百九十二にして事變發生以來わが損害は六十五である

# 故鈴木記者 悲しき凱旋
## 東條參謀長始め驛頭人の波

事變發生以來北支戰線を馳驅遂に石家莊野戰病院に報道陣の華と散つた滿洲國通信社及び同盟通信社太原支局長鈴木二郎氏の遺骨は傷心涙の須美江夫人、臨終まで枕頭に看護に當つた國通太田社會部長に護られて三日午後六時二十分新京驛着あじあで無言の凱旋をした、驛頭故人の華々しき功績に報ゆるべく東條參謀長を始め多數國防婦人會員、關係者の盛大な出迎へを受け直ちに般若寺に安置された、葬儀は五日午後二時より記念公會堂にて社葬を以て執行される（寫眞は新京驛で）

### 道ならぬ戀は この最後

二日午後二時頃大經路署司法係へ自分の住所を失念しましたと

**奇體**な日本人が通行人に抱へられ運び込まれた同署ではこの大きな迷子を持ち込まれ色々調査の結果、右は本籍大阪市北區下福島町三丁目、現在祝町二丁目喜久屋美容院に雇れてゐる河路秋子さん（五〇）の夫河野市太郎で同人は四年前來京土建請負業某組に生活してゐたが同組出入の當時れつきとした夫のある髪結秋子さんと情交を結び同棲したが以來河野は神經痛を病み藥の中毒から頭の働きが朦朧となつた上昨年夏からは歩行も出來ない狀態に陷つた、この不具な夫に對し秋子さんも苦心面倒を見たが生活は窮迫する一方にのまゝ行けば二人は餓死するの外なきどん底に至つた秋子さんは背に腹はかへられずとあつて病身の夫を錦州の知人に送るべく旅費二十圓を工面して放り出したものと判明、道ならぬ戀に入る運命も天罰然し罪は惡んでも人は惡くまずとあつて事情を聞いた同署松原署長は自ら救濟策に

**奔走** の結果秋子さんには嚴重訓戒河野は東四馬路市洋醫院に無料で入院せしめることにした

### 電々文書課長更迭

滿洲電信電話株式會社文書課長川村彥藏氏は今回東京出張所長に榮轉後任に澤田鐵治氏が新任、兩氏は相携へて三日挨拶に來社、田村氏は四日午前十時發はとで赴任する

### 四高會總會

古巴正武氏參議の榮任祝並に徐紹卿氏イタリー公使として赴任の送別會を兼れ在新京第四高等學校同窓會總會を五日午後六時より吉野町八千代館に於て開催する會員五十餘名出席の豫定

### 中西理事離京

滯京中の滿鐵理事中西敏憲氏は四日午前零時發列車で離京した

### 山口院長赴奉

山口新京醫科大學々長は大學校舍新築調査のため三日午前零時發列車で奉天に赴いたが六日歸京の豫定

### 黒田書記官着任

新任駐滿大使館三等書記官黒田音四郎氏は三日午後六時廿分着あじあで着任した

### 太閤女將 忌明に獻金

ダイヤ街カフエー大閤女將中村ミネさんは亡夫中村梅太郎氏の忌明けに際し皇軍恤兵金に三十圓、貧民救濟會に二十圓を三日本社を通じて寄附した

### ソーダン

（電業新京支店次長古城良知君は一日午後九時五十分發列車で大津留石橋常務以下多數社員の見送りを受けて大連經由上海に向つたが、この日の驛頭の情景は實にシンとした最近稀にみる美しい情景であつた▼滿五ケ年間精谷氏を扶けて滿洲電業界の基礎確立に盡した努力は精神的に完全に實を結んだものと謂へやう▼吉田、入江氏その他前軍役の離京以上に人々は心を打たれた、或はそれが古城氏に對する合併後の地位が人一倍に惠まれなかつたせゐかも知れないが……電業の社歌は最後に最大のものを古城氏に與へた▼吾々は泣ける驛頭で社歌或は國歌の合唱を望むや切である

### 天氣と氣温

けふの天氣　北の風晴一時曇
日の出　七時五四分
日の入　後五時五二分
きのふの氣温　最高零下八度一　最低零下二三度〇

## 義人長七郎

（舞臺上演）（映畫化）　中川雨之助　竹枝一郎畫

（百五十三）

### 裏の裏（十一）

「そんなら行先は何處だ」

「それが分らない」

「なにッ。若旦那にも、大納言の若殿、行先が分らんなんて、チト寸法が行合はねえ」

「いくら、寸法が合つても合はいでも分らんものは分らん」

頓と要領を得ません。

「いつまでもお歸りにならねえといふのぢやあるめえ」

「それも分らん」

手が付かぬので、悄々引返したが、妙の御墨付が、苦になつてなりません。

「どうしたら宜いだらう」と思案の揚句、やつて來たのは、長七郎の屋敷とは背合はせの我家です。

が、近頃頓と家へとては寄り付かぬので、まことに敷居が高い。戸外をウロ〳〵してゐると、丁稚が出て來たのでそれを呼留めて、

「妹を呼んでくれ」と頼みました。

兄の呼出しをうけて、お琴は顔を顰めたのです。――

「兄さんの用事はきまつて困る。どうせまたお金の無心だらう」と

父親幸兵衛には内緒で、いくらか懐にして、出て來ると、健之助は横手の黒塀のかげに、待つてゐました。

「お琴か」

「兄さん、何の御用」

「そんなに頭から無愛想にするねえ。けふは、いつもの小遣錢を強請るとは、少し譯が違ふんだぜ。俺は若さまに用事があつて來たんだ」

「若さまは、もう長い間、お不在ですよ」

お琴は、寂しさうです。

「さうだつてなあ。何處に居なさるか、おめえ知らねえか」

「知りません。御隱居の萬屋茂兵衛さまさへ知らないんださうです」

「へえ、奇怪な話だれ……」

健之助は、腕を拱ねくのです。

「兄さんの御用つて、なあに……？」

健之助は、懐から、紙に包んだ、御墨付を取出して。

「若さまがお歸りになつたら、おまへから是をソッと渡してくんな」

「これ何ですの？」

「何でも宜い。兎に角、若さまのお喜びになるものだ。お琴うれしいだらう」

「え。どうして？」

「へン白ばくれやがつて、若さまの喜ぶ顔を見れや、おめえだつて、嬉しいだらうといふことさ」

「あら知らないわ」

お琴は長い袂で打つ真似をしました。――で分らないけれど、耳朶まで、真ッ赤に染めてゐるのです。

「はゝゝ、まあ宜いや。ぢやあ俺が預かつて、忘れないやうになあ」

「兄さん。もう行くの？」

「あゝ」

「一ぺん家へ戻つてはどう？」

「お父さんに心配をかけるからなあ」

「でも、此頃はふつゝり、目明し衆が兄さんを訪ねては來なくなりましたよ」

「それも皆、長七郎さまのお蔭さ。親父の禮言、若さまには、御ビリ〳〵だからなあ」

「お父さんは、陰で、しよつちう兄さんのことばかり、言ひ暮して居なさるの――」

「俺だつて、親の御恩は知つてゐる。だが、こゝまで、ひびの入つた體ではのう……お琴。おれの分も、一緒に孝行してくれよ。頼んだぜ」